

## 部門別事業報告

VII 母子保健

VIII 環境調査

IX 精密検査外来

X 画像検査オーダーシステム

XI 事業報告

XII 研究報告

# 母子保健

赤ちゃんの病気の中には、新生児期のうちに発見し治療を行うことで心身障害の発症を防止し、命の危険を回避することができるものがある。先天性代謝異常症検査は岩手県の委託を受け1989(平成元)年から開始した。2011(平成23)年2月にはタンデムマス検査を導入し、対象疾患が従来の6疾患から25疾患に増え、2013(平成25)年以降は秋田県からも委託を受け現在に至っている。

## 先天性代謝異常等検査

### ■検査方法

医療機関で生後4～6日目に足底穿刺により採血したろ紙血を用い、以下の方法で検査を実施した。

- ①先天性甲状腺機能低下症：ELISA法
- ②先天性副腎過形成症：ELISA法
- ③ガラクトース血症：酵素法
- ④アミノ酸・有機酸・脂肪酸代謝異常症：  
非誘導体化タンデムマス法

### ■実施状況

令和2年度の受託検査人数は岩手県7,277人、秋田県5,123人、計12,400人であった。

出生体重2,000g未満の児は初回採血結果が正常であっても体重が2,500gに達した時点などで再度検査することを推奨している。

以下、岩手県の初回採血者数7,277人について報告する。出生体重2,000g未満の児146人中128人は初回採血時に正常であったが、このうち116人(79.5%)に再採血が施行された。この結果、再採血者数は252人(初回採血検査の3.46%)、再々採血者数は8人(同0.11%)であった。精密検査対象者は18人(同0.25%)で、初回採血時では4人(同0.05%)であった(表1-1)。

### ■検査成績

検査項目別の精密検査対象者は、先天性甲状腺機能低下症検査(以下CH)が6人、先天性副腎過形成症検査(以下CAH)が6人、ガラクトース血症検査(以下GAL)が4人、アミノ酸・有機酸・脂肪酸代謝異常症検査(以下タンデム)が4人であった。このうち、CHとCAHで1人、GALとタンデムで1人が重複していた。

出生体重2,000g未満の児では、CH2人(1.37%)、CAH3人(2.05%)、タンデム1人(0.68%)が精密検査対象となり、CHとCAHで1人が重複していた。

患者数はCH1人(陽性的中率16.67%)、CAH1人(同16.67%)、タンデム1人(同25.00%)であった。出生体重2,000g未満の児で患者は発見されなかった(表1-2)。

表1-1 先天性代謝異常等検査実績

|                             | 初回採血  |       | 再採血  |      |       | 再々採血 |      | 精密検査 |      |     |      |
|-----------------------------|-------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|------|
|                             | 検査者数  | 正常者数  | 対象者数 | 実施者数 | 未受診者数 | 対象者数 | 実施者数 | 対象者数 | 初回採血 | 再採血 | 再々採血 |
| 計                           | 7,277 | 7,136 | 137  | 252  | 13    | 8    | 8    | 18   | 4    | 13  | 1    |
| 出生体重<br>2,000g 以上           | 7,131 | 7,008 | 119  | 119  |       | 3    | 3    | 13   | 4    | 9   |      |
| 出生体重<br>2,000g 未満           | 146   | 128   | 18   | 17   | 1     | 1    | 1    | 4    |      | 4   |      |
| 初回採血時正常で<br>体重2,500g以上時に再採血 |       |       |      | 116  | 12    | 4    | 4    | 1    |      |     | 1    |

表1-2 先天性代謝異常等検査項目別検査成績

| 内 訳          | 先天性甲状腺機能低下症  | 先天性副腎過形成症    | ガラクトース血症     | アミノ酸・有機酸・脂肪酸代謝異常症 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------------|
| 正 常          | 7,271 (99.9) | 7,270 (99.9) | 7,273 (99.9) | 7,273 (99.9)      |
| 要 再 採 血      | 54 (0.74)    | 30 (0.41)    | 40 (0.55)    | 21 (0.29)         |
| 未 受 診 者      |              | 1            |              |                   |
| 要 精 密 検 査    | 6 (0.08)     | 6 (0.08)     | 4 (0.05)     | 4 (0.05)          |
| うち2,000g未満の児 | 2 [1.37]     | 3 [2.05]     | 0            | 1 [0.68]          |
| 患者数(陽性的中率)   | 1 (16.67)    | 1 (16.67)    | 0            | 1 (25.00)         |
| うち2,000g未満の児 | 0            | 0            | 0            | 0                 |

初回採血者数 7,277人；( )は初回採血者に対する割合；[ ]は出生体重2,000g未満の児146人に対する割合

■追跡調査結果

精密検査対象者18人について、医療機関に診断名等を追跡調査したところ、18人の回答を得た(回答率100%)。その結果、先天性甲状腺機能低下症、21水酸化酵素欠損症、シトリン欠損症がそれぞれ1人ずつ発見された(表1-3)。

表1-3 先天性代謝異常等検査追跡調査結果

| 診 断 名            | 件 数 |
|------------------|-----|
| 先天性甲状腺機能低下症      | 1   |
| 先天性甲状腺機能低下症の疑い   | 1   |
| 一過性高TSH血症        | 3   |
| 21水酸化酵素欠損症       | 1   |
| 成熟児での一過性17-OHP高値 | 1   |
| 未熟による一過性17-OHP高値 | 2   |
| シトリン欠損症          | 1   |
| グルタル酸血症2型の疑い     | 1   |
| 門脈大循環シャント        | 1   |
| 一過性高ガラクトース血症     | 2   |
| 正常               | 4   |
| 計                | 18  |

# 環境調査

作業環境測定は有害物質の濃度や有害エネルギーなどの物理量を測定し作業環境評価を行うもので、環境改善のための工学的対策を講ずる重要な情報となる。種々の有害要因を減少させ、作業環境を適正に保ち、働く人々の健康障害を防止するための作業環境管理の基本となるものである。また、個々の労働者の有害物ばく露の管理手法として、個人サンプラーを労働者に装着して有害化学物質による個人ばく露濃度を推定する測定は、作業方法の改善や保護具管理の重要な情報となっている。公共の建築物や学校などにおける揮発性有機化合物等の測定や、ダニ又はアレルゲン検査、公衆浴場などのレジオネラ属菌検査は化学物質や細菌等により健康を害することがないように管理が求められている。

## ■実施状況

令和2年度の測定総件数は20,198件(前年度19,453件)で前年度比103.8%となり、2年前と同程度に回復した(図1)。

作業環境測定(労働安全衛生法第65条によるもの又は準ずる測定)は延べ573事業場、延単位作業場所2,568箇所を実施し、測定件数は19,316件、前年度比103.3%であった(表1)。

労働安全衛生法第65条によらない測定(管理濃度等が設定されていない物質、環境改善のための測定や検査など、評価基準による評価をしない測定)をその他の項目としており、516件実施した(表1)。

作業環境測定以外の環境測定は、学校及び公共施設の室内空気環境中の揮発性有機化合物(VOC)の測定を中心に882件実施し、前年度比115.9%であった。その内訳は、揮発性有機化合物(VOC)の測定が714件、ダニ又はダニアレルゲンの検査が97件、レジオネラ属菌検査が11件であった(表2)。

## ■検査成績

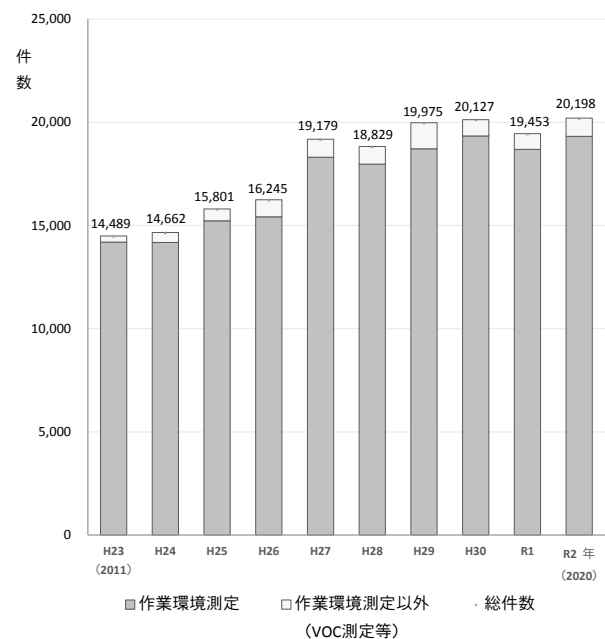
作業環境測定における延単位作業場所の管理区分内訳は、第1管理区分(作業環境管理が適切である)が全体の83.3%と前年度(81.5%)をやや上回った。第2管理区分(作業環境管理になお改善の余地がある)は7.8%、第3管理区分(作業環境管理が適切でない)は8.9%であった。

第2・第3管理区分を併せた16.7%は作業方法の改善や工学的対策など作業環境の改善が望まれる。測定項目別にみると、第2・第3管理区分の割合が最も高かったのは騒音で63.1%、次いで粉じんの33.1%であった。

## ■作業環境測定における主な採取・分析方法

| 対象項目   | 採取方法    | 分析方法                       |
|--------|---------|----------------------------|
| 有機溶剤   | 固体捕集法   | ガスクロマトグラフ法                 |
|        | 検知管法    |                            |
| 粉じん    | 相対濃度指示法 |                            |
|        | ろ過捕集法   | 重量分析法                      |
| 金属     | ろ過捕集法   | 原子吸光光度法                    |
|        | 液体捕集法   |                            |
| 特定化学物質 | ろ過捕集法   | 重量分析法                      |
|        |         | 高速液体クロマトグラフ法               |
|        | 検知管法    |                            |
|        | 液体捕集法   | 吸光光度法                      |
|        | 固体捕集法   | ガスクロマトグラフ法<br>高速液体クロマトグラフ法 |

図1 測定件数の年次推移



## ■管理区分と管理区分に応じた講ずべき措置

| 管理区分   | 作業場の状態  | 講ずべき措置  |
|--------|---|---|
| 第1管理区分 | 当該単位作業場所のほとんど(95%以上)の場所で気中有害物質の濃度が管理濃度を超えない状態 | 現在の管理の継続的維持に努める   |
| 第2管理区分 | 当該単位作業場所の気中有害物質平均が管理濃度を超えない状態                 | 施設、設備、作業工程又は作業方法の点検を行い、その結果に基づき、作業環境を改善するため必要な措置を講ずるよう努める   |
| 第3管理区分 | 当該単位作業場所の気中有害物質平均が管理濃度を超えている状態                | ① 施設、設備、作業工程又は作業方法の点検を行い、その結果に基づき、作業環境を改善するため必要な措置を講ずる<br>② 有効な呼吸用保護具の使用<br>③ 健康診断の実施その他労働者の健康の保持を図るため必要な措置を講ずる |

表1 測定件数・項目別事業場数・単位作業場所数

( )内は%

| 区分(測定項目)   | 測定件数<br>*1 | 測定実施事業<br>場延数 *2 | 延単位作業<br>場所数 *3 | 延単位作業場所の管理区分内訳(割合%) *4 |           |           |
|------------|------------|------------------|-----------------|------------------------|-----------|-----------|
|            |            |                  |                 | 第1管理区分                 | 第2管理区分    | 第3管理区分    |
| 計          | 19,316     | 573              | 2,568           | 2,139 (83.3)           | 200 (7.8) | 229 (8.9) |
| 粉じん(石綿を除く) | 4,142      | 152              | 451             | 302 (66.9)             | 50 (11.1) | 99 (22.0) |
| 特定化学物質     | 4,990      | 322              | 769             | 685 (89.0)             | 42 (5.5)  | 42 (5.5)  |
| 石綿         | 0          | 0                | 0               |                        |           |           |
| 金属 *5      | 1,109      | 50               | 174             | 148 (85.1)             | 14 (8.0)  | 4 (2.3)   |
| 有機溶剤       | 6,461      | 434              | 1,006           | 939 (93.3)             | 41 (4.1)  | 26 (2.6)  |
| 騒音         | 2,098      | 38               | 176             | 65 (36.9)              | 53 (30.1) | 58 (33.0) |
| その他 *6     | 516        | 41               |                 |                        |           |           |

\*1: 作業環境測定の結果の評価等に用いた測定点総数

\*2: 測定項目ごとの実施事業場延数(総数は1項目以上の実施事業場延数。但し、その他の項目を除く)

\*3: 作業環境測定結果の評価を実施した延単位作業場所の項目ごとの場所数(単位作業場所: 作業環境測定結果の及ぶ範囲)

\*4: 各項目における管理区分ごとの単位作業場所数及び割合

\*5: 管理濃度が設定されていない測定も含む

\*6: 作業環境測定であるが、結果の評価を実施しなかった測定の総件数及び事業場延数(分析のみの測定を含む)

表2 作業環境測定以外の環境測定実績

| 名称                         | 根拠となる法令等  | 物質名等   | 測定件数 |
|----------------------------|---|--|------|
| 計                          |   |  | 882  |
| 揮発性有機化合物(VOC)の<br>室内空気環境測定 | 官庁管轄部における平成15年度からのホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について | ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、p-ジクロロベンゼン、テトラデカン | 274  |
|                            | 学校環境衛生基準  | ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン                 | 440  |
| ダニ又はダニアレルゲンの検査             | 学校環境衛生基準  | ダニアレルゲン  | 97   |
| レジオネラ属菌検査                  | 公衆浴場法および同法施行条例、旅館業法および同法施行条例に基づく検査                  | 浴槽水中のレジオネラ属菌   | 11   |
| 教室の換気、一酸化炭素の測定             | 学校衛生環境基準  | 二酸化炭素、一酸化炭素  | 30   |
| 温湿度の測定                     | 学校衛生環境基準  | 温度、相対湿度  | 30   |

# 精密検査外来

精密検査外来は、2014(平成26)年<sup>ビッグ ワッフル</sup>Big Waffleへの移転を機に健診後のサポートを充実させる目的で開始した事業である。当協会の健康診断や人間ドックで精密検査が必要と判定された方を対象としている。完全予約制で待ち時間が少なく、保険適用で一度の受診で診察・検査・説明まで完了させる体制をとっているのが大きな特徴である。循環器内科、呼吸器内科、消化器内科の3つの診療科では、より高度な検査を実施し、治療が必要な方をより早く、より正確にトリアージして専門医療機関へ紹介している。

## ■実施状況

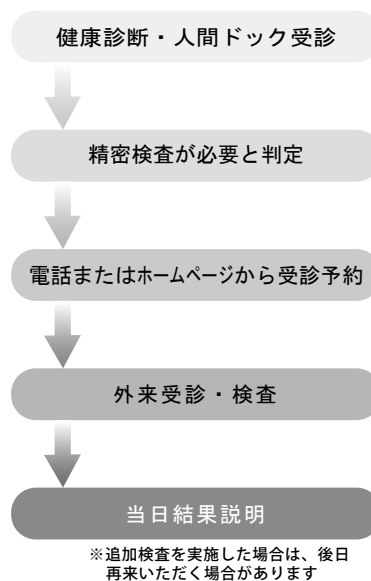
令和2年度の利用者数は前年度より557人減の2,965人(前年度比84.2%)であった。

診療科別に前年度比をみると、循環器内科は791人(104.5%)で前年度を上回ったが、呼吸器内科1,294人(86.3%)と、消化器内科880人(69.5%)は前年度を下回った(表1)。特に消化器内科は、コロナ禍で内視鏡検査を一時予約停止した影響が大きかった。

各診療科の利用状況(初診のみ)は、多い順に消化器内科38.0%、呼吸器内科35.6%、循環器内科26.4%であった。また、健診部門別では産業保健部門の利用者が73.5%と多かったことから、本外来の特徴である「一度の受診で完了する」ことが働く世代の精密検査受診率向上に役立っていると考えられる(表2, 図2)。

「要精密検査」と判定された方々の精密検査受診率向上のために、本外来をさらに活用していただけるよう推進していきたい。

図1 外来受診までの流れ



## ■診療科と検査項目

| 診療科   | C判定となった検査項目   | 精密検査外来で実施する検査   |
|-------|---|---|
| 循環器内科 | 心電図検査(Brugada型など)<br>頸動脈超音波検査<br>血圧脈波検査<br>胸部X線検査(循環器所見)<br>心臓超音波検査 | ホルター心電図検査<br>心臓超音波検査<br>胸部CT検査<br>頭部MRI検査<br>運動負荷心電図検査<br>血液検査 など |
| 呼吸器内科 | 胸部X線検査<br>胸部低線量CT検査<br>呼吸機能検査<br>アミノインデックス(肺がん)                     | 胸部CT検査<br>胸部XP検査 など   |
| 消化器内科 | 胃部X線検査<br>便潜血検査   | 消化管(上部/下部)内視鏡検査<br>大腸CT検査   |

表1 診療科別検査人数

| 区 分      |       | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 消化器内科 | 上部消化管<br>内視鏡 | 下部消化管<br>内視鏡 | 大腸CT |
|----------|-------|-------|-------|-------|--------------|--------------|------|
| 計        | 2,965 | 791   | 1,294 | 880   | 201          | 439          | 240  |
| 二次検査(初診) | 2,178 | 575   | 775   | 828   | 183          | 418          | 227  |
| 経過観察     | 553   | 169   | 369   | 15    | 10           | 5            | 0    |
| その他      | 234   | 47    | 150   | 37    | 8            | 16           | 13   |

表2 健診部門別 診療科利用状況 (初診のみ) ( ) 内% : 各健診部門内の割合 ( < ) 内% : 各診療科内の割合

| 区 分   |                 | 循環器内科                | 呼吸器内科                | 消化器内科                | 上部消化管<br>内視鏡 | 下部消化管<br>内視鏡 | 大腸CT |
|-------|-----------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|--------------|------|
| 計     | 2,178           | 575 (26.4)           | 775 (35.6)           | 828 (38.0)           | 183          | 418          | 227  |
| 人間ドック | 354<br><16.3>   | 81 (22.9)<br><14.1>  | 179 (50.6)<br><23.1> | 94 (26.6)<br><11.4>  | 36           | 34           | 24   |
| 産業保健  | 1,600<br><73.5> | 489 (30.6)<br><85.0> | 438 (27.4)<br><56.5> | 673 (42.1)<br><81.3> | 146          | 344          | 183  |
| 地域保健  | 208<br><9.6>    | 5 (2.4)<br><0.9>     | 142 (68.3)<br><18.3> | 61 (29.3)<br><7.4>   | 1            | 40           | 20   |
| 学校保健  | 16<br><0.7>     | 0                    | 16 (100.0)<br><2.1>  | 0                    |              |              |      |

図1 令和2年度 各診療科の利用状況(初診)

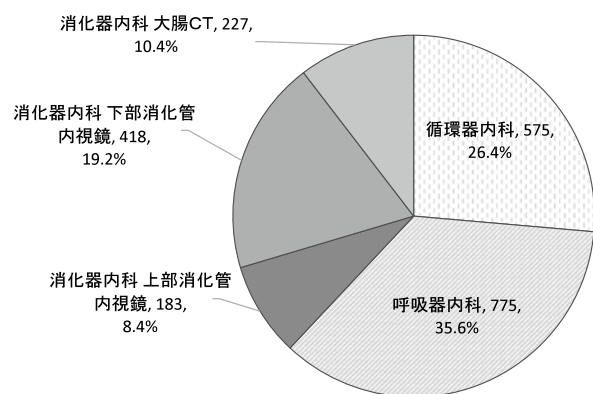


図2 令和2年度 各健診部門の利用状況(初診)

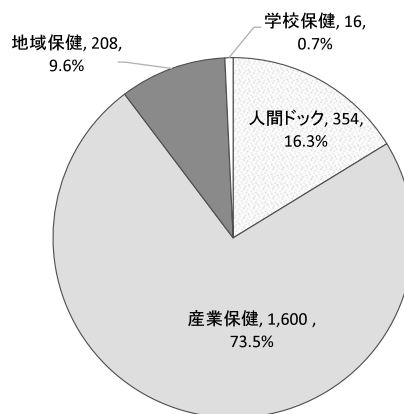
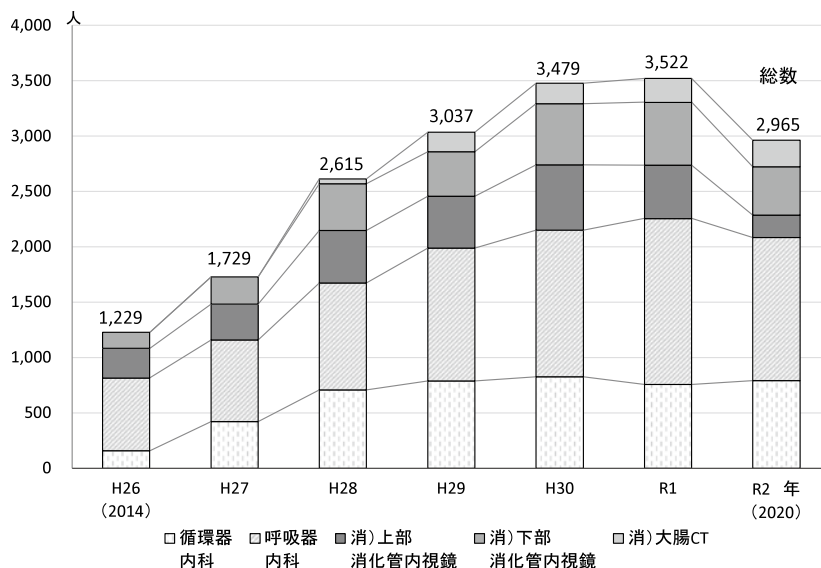


図3 利用状況の経年推移



# 画像検査オーダーシステム

近年の地域医療事情は、新しく高度な医療機器が整備され、専門医が在中する中核病院への患者集中が問題になっている。そこで、地域の医療機関が連携し、それぞれの特徴を活かし、地域全体がひとつの医療システムとなって最適な医療を提供する「地域医療連携」が提唱されている。当協会では2005(平成17)年より、人間ドックで使用しているMRI・CTなどの高度医療機器を利用した画像検査受託事業を実施している。当協会近郊の医療機関に活用していただくことで、「機器の稼働率確保」、「地域医療の質の向上」、「かかりつけ医への振り分けによる中核病院の負担軽減」など、当協会、地域の医療機関・中核病院、患者間で相互のメリットが生まれると考える。

## ■受託状況

令和2年度、受託医療機関数は44機関(BigWaffle：38、県南：6)であった。受託件数は566件(前年度比88.2%)で、前年度(642件)より76件減少した。検査項目の内訳は、CT検査246件(全体の43.5%)、MRI検査303件(同じく53.5%)、超音波検査17件(同じく3.0%)であった(表1)。

## ■特徴

この事業の特徴は以下の3点である。

1. 地域医療機関の第二の検査専門施設  
医療機関が、検体検査と同様に画像検査を当協会にオーダー、要望があれば読影しフィルムと読影結果をお返りする。患者の検査料請求は通常診療の中で医療機関が行う。
2. 検査料金を保険診療点数以下に設定  
当協会から医療機関へ請求する検査料は、保険診療点数より低く設定している。
3. 患者の送迎  
要望があれば、当協会と医療機関との送迎を無料で実施する。

図1 画像検査受託事業の流れ

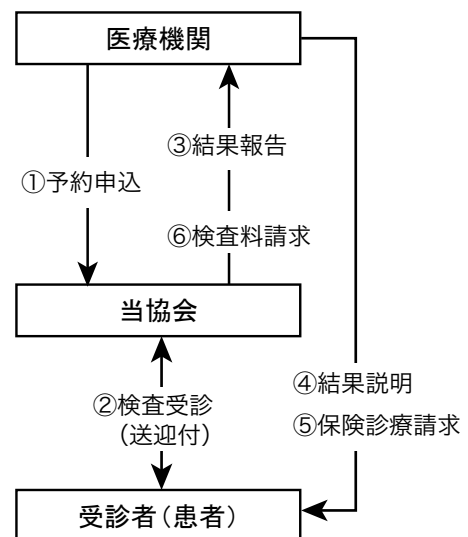


表1 検査項目別受託件数

|            | 計   | CT  | MRI | 乳房X線 | 超音波 |
|------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 計          | 566 | 246 | 303 | 0    | 17  |
| Big Waffle | 506 | 189 | 303 | 0    | 14  |
| 県南センター     | 60  | 57  | -   | 0    | 3   |



# 事業報告

## 【I. 健康診断・健康推進事業】

### 1. 評議員会、理事会、定期監査等の開催

#### (1) 評議員会

第1回評議員会（令和2年6月19日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 評議員の辞任、就任について報告された。
- イ. 理事の辞任について報告された。
- ウ. 令和元年度事業報告について原案どおり承認された。
- エ. 令和元年度収支決算報告並びに監査報告について原案どおり承認された。
- オ. 任期満了に伴う理事及び監事の選任について承認された。
- カ. 次期評議員の選任について報告された。

※決議に必要な出席評議員の数8名、出席13名、欠席1名、監事出席1名、理事出席3名

第1回書面による評議員会（令和2年8月17日）

- ア. 理事の選任について決議された。

#### (2) 理事会

第1回書面による理事会（令和2年5月8日）

- ア. 評議員候補者の推薦について決議された。
- イ. 令和2年度定時評議員会の開催について決議された。

第1回理事会（令和2年6月2日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 書面による理事会決議について報告された。
- イ. 書面による評議員選定委員会決議について報告された。
- ウ. 評議員の辞任、就任について報告された。
- エ. 理事の辞任について報告された。
- オ. 令和元年度事業報告について原案どおり決議された。
- カ. 令和元年度収支決算報告について原案どおり決議された。
- キ. 令和2年度第1回定期監査について報告された。
- ク. 理事の職務執行状況について報告された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席9名、欠席1名、監事出席3名

第2回理事会（令和2年6月19日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 会長・専務理事・常務理事の選定について決議された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席8名、欠席2名、監事出席2名、欠席1名

第2回書面による理事会（令和2年7月28日）

- ア. 評議員候補者の推薦について決議された。
- イ. 臨時評議員会の開催について決議された。

第3回書面による理事会（令和3年1月13日）

- ア. 事務局長の任免について決議された。

第3回理事会（令和3年3月19日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 理事の辞任、就任について報告された。
- イ. 評議員の辞任、就任について報告された。
- ウ. 書面による理事会決議について報告された。
- エ. 書面による評議員選定委員会決議について報告された。
- オ. 書面による評議員会決議について報告された。
- カ. 理事の職務執行状況について報告された。
- キ. 令和2年度第2回定期監査について報告された。
- ク. 令和3年度事業計画について原案どおり決議された。

- ケ. 令和3年度収支予算について原案どおり決議された。
- コ. 常務理事の在任資格に関する内規の制定について決議された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席9名、欠席1名、監事出席3名

(3) 定期監査

第1回定期監査（令和2年5月27日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 令和元年度事業報告について適正と認められた。
- イ. 令和元年度決算報告について適正と認められた。
- ウ. 理事の職務執行状況について報告された。

※監事出席3名、理事出席2名

第2回定期監査（令和2年11月27日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア. 令和2年度上半期事業報告について適正と認められた。
- イ. 令和2年度上半期収支状況について適正と認められた。
- ウ. 理事の職務執行状況について報告された。

※監事出席3名、理事出席2名

(4) 評議員選定委員会

第1回書面による評議員選定委員会（令和2年5月14日）

- ア. 評議員候補者の選定について決議された。

第2回書面による評議員選定委員会（令和2年5月19日）

- ア. 任期満了に伴う次期評議員候補者の選定について決議された。

第3回書面による評議員選定委員会（令和2年8月18日）

- ア. 評議員候補者の選定について決議された。

## 2. 規程等の改正について

(1) 規程等の改正

- ア. 就業規則
- イ. 臨時雇用者就業規則
- ウ. 無期労働契約者就業規則
- エ. 個人情報保護基本規程
- オ. 被服貸与規程

## 3. 学術委員会の開催

(1) 専門委員会

- ア. 小児および学校保健専門委員会 【 中 止 】
- イ. 呼吸器系検診専門委員会 【 中 止 】

(2) 専門部会

- ア. 学校心臓検診専門部会 **【Web開催】** 令和3年3月11日
- イ. 小児生活習慣病健診等専門部会 【 中 止 】
- ウ. 眼底検査専門部会 【 中 止 】
- エ. 乳がん検診専門部会 【 中 止 】
- オ. 先天性代謝異常検査等専門部会 【 中 止 】
- カ. 循環器検査専門部会 【 中 止 】
- キ. 脳検査専門部会 【 中 止 】
- ク. 脊柱側弯検診専門部会 【 中 止 】
- ケ. 胸部読影専門部会 【 中 止 】
- コ. 胃部読影専門部会 【 中 止 】

(3) 対策委員会

- ア. ウイルス肝炎対策委員会 令和2年9月26日

## 4. 関係機関担当者会議の開催

### (1) 学校保健関係

#### ① 『令和2年度学校保健連絡会議』

令和3年1月12日付【書面開催】

#### ア. 事業報告

・令和元年度健診・検査実施状況

#### イ. 報告事項

- ・令和3年度学校保健事業計画骨子（案）
- ・貧血検査・生活習慣病予防検診における採血について
- ・大規模災害および感染症等発生時の対応について
- ・成人検診（大学・専門学校生等）判定基準の変更について
- ・令和2年度検査・健診申込状況

### (2) 地域保健関係

#### ①. 『令和2年度市町村健康推進担当部課長会議』【中止】

#### ②. 『令和2年度保健活動検討会』

令和3年3月12日付【書面開催】

#### ア. 報告事項

- ・令和元年度健診結果・追跡調査結果
- ・令和2年度健診・検査実施状況
- ・令和3年度地域保健事業計画骨子
- ・令和3年度変更事項について

### (3) 産業保健関係

#### ①. 『第9回産業保健「健康支援セミナー」』

令和3年2月15日付【書面開催】

#### ア. 報告事項

- ・令和元年度健診結果報告
- ・平成30年度追跡調査結果

#### イ. 情報提供

- ・【基発1223第7号】定期健康診断等における血糖検査の取り扱いについて
- ・健康診断個人票等への医師等の押印が不要となります
- ・金属アーク溶接等作業を継続して屋内作業場で行う皆さまへ
- ・金属アーク溶接等作業以外で塩基性酸化マンガンを取り扱う皆さまへ
- ・職場で新型コロナウイルスに感染した方へ

## 5. 研究会・講習会・健康講座等の開催

### (1) 第36回健康教育研究会の開催【中止】

### (2) 学術講演会

令和2年9月26日 盛岡市 盛岡グランドホテル 58名

『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』

#### 一般講演

「岩手県の肝炎対策について」

岩手県保健福祉部医療政策室感染症担当主任主査

佐々木 達也

「肝炎治療成績とこれからの取り組み」

岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野助教

吉田 雄一

#### 特別講演

「肝臓領域の最新の話題（これから目指すもの）C型肝炎治療を中心に、SVR後の発がん抑制・進行肝癌・B型肝炎・NASHの新規治験も含めて」

国家公務員共済組合連合会虎の門病院顧問

熊田 博光

(3) 健康講座・健康教室等の開催

|                            |            |     |
|----------------------------|------------|-----|
| ア. ヨロコブ講座 体組成で自分の体をチェック!   | 【 中 止 】    |     |
| イ. ヨロコブ講座 もう悩まない!辛い肩こり     | 【 中 止 】    |     |
| ウ. ヨロコブ講座 楽しく脳活!!コグニサイズ    | 令和2年6月18日  | 2名  |
| エ. プラスワン講座 トレーニングのポイント     | 令和2年7月14日  | 5名  |
| オ. ヨロコブ講座 あぶらの上手な活用術!      | 令和2年7月16日  | 5名  |
| カ. レストラン食楽良 いわて減塩・適塩の日企画   | 令和2年7月28日  | 40名 |
| キ. プラスワン講座 トレーニングのポイント     | 令和2年8月17日  | 5名  |
| ク. ヨロコブ講座 腰痛予防のストレッチング     | 令和2年8月22日  | 4名  |
| ケ. レストラン食楽良 いわて減塩・適塩の日企画   | 令和2年8月28日  | 40名 |
| コ. プラスワン講座 バランスボール         | 令和2年9月8日   | 1名  |
| サ. ヨロコブ講座 血管を丈夫にする食事       | 令和2年9月17日  | 5名  |
| シ. レストラン食楽良 いわて減塩・適塩の日企画   | 令和2年9月28日  | 40名 |
| ス. あなたの塩分大丈夫?塩分摂取量を確認しましょう | 令和2年10月15日 | 7名  |
| セ. プラスワン講座 ストレッチ           | 令和2年10月22日 | 5名  |
| ソ. レストラン食楽良 いわて減塩・適塩の日企画   | 令和2年10月28日 | 40名 |
| タ. プラスワン講座 ストレッチ           | 令和2年11月14日 | 5名  |
| チ. ヨロコブ講座下げたい血糖値           | 令和2年11月19日 | 10名 |
| ツ. ヨロコブ講座食事で心を元気にしましょう     | 令和2年12月13日 | 6名  |
| テ. ヨロコブ講座美姿勢を目指して          | 令和3年1月21日  | 16名 |
| ト. プラスワン講座 ダンベルを使いこなそう     | 令和3年1月26日  | 1名  |
| ナ. レストラン食楽良 いわて減塩・適塩の日企画   | 令和3年1月28日  | 40名 |
| ニ. ヨロコブ講座園芸療法体験でリラックス      | 令和3年2月18日  | 8名  |
| ヌ. ヨロコブ講座楽しく脳活!!コグニサイズ     | 令和3年3月18日  | 7名  |

(4) Big Waffle Art Project 2020

|                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| ア. 『及川久作品展 「岩手の風景」』          | 令和2年3月3日～5月31日   |
| イ. 『工藤義之 水彩画 「岩手山二十景」』       | 令和2年6月1日～7月31日   |
| ウ. 『松本伸 写真展 「distance」』      | 令和2年8月1日～9月30日   |
| エ. 『不来方高校「版画メゾチント技法による自由制作」』 | 令和2年10月1日～10月30日 |
| オ. 『岩手大学絵画研究室 1.8×4.8展』      | 令和2年11月4日～11月30日 |
| カ. 『健康いわて Q&A アーカイブス』        | 令和2年12月1日～12月25日 |
| キ. 『不来方高校 芸術祭作品展』            | 令和3年1月4日～2月26日   |

## 6. 職員研修

(1) 内部研修会の実施

|                                |         |
|--------------------------------|---------|
| ア. 令和3年度新入職員事前研修会(令和2年度採用職員合同) | 48名参加   |
| イ. 先輩職員研修(平成30年、31年度採用職員)      | 57名参加   |
| ウ. 交通安全講習会(新人職員、新採用臨時職員)       | 45名参加   |
| エ. 安全運転講習会【オンライン開催】            | 540名参加  |
| オ. 防災訓練(年2回開催 防火教育ほか)          | 766名参加  |
| カ. 職員全体研修会【オンライン開催】            | 411名参加  |
| キ. 職員研究発表会【オンライン開催】            | 360名参加  |
| 合 計                            | 2227名参加 |

(2) 外部研修会への参加

①. 主催別内訳

|                           |    |      |
|---------------------------|----|------|
| ア. 公益財団法人予防医学事業中央会関係研修会   | 2回 | 3名参加 |
| イ. 公益財団法人結核予防会関係研修会       | 2回 | 3名参加 |
| ウ. 公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係研修会 | 2回 | 3名参加 |

|                          |      |        |
|--------------------------|------|--------|
| エ. 公益社団法人日本作業環境測定協会関係研修会 | 0回   | 0名参加   |
| オ. その他                   | 107回 | 168名参加 |
| 合 計                      | 113回 | 177名参加 |
| ②. 職種別内訳                 |      |        |
| ア. 医師関係                  | 23回  | 26名参加  |
| イ. 保健師関係                 | 7回   | 10名参加  |
| ウ. 臨床検査技師関係              | 15回  | 27名参加  |
| エ. 放射線技師関係               | 4回   | 13名参加  |
| オ. 作業環境測定士関係             | 1回   | 1名参加   |
| カ. 看護師関係                 | 2回   | 7名参加   |
| キ. 栄養士関係                 | 1回   | 2名参加   |
| ク. 運動指導士関係               | 1回   | 1名参加   |
| ケ. 臨床心理士関係               | 0回   | 0名参加   |
| コ. 保育士関係                 | 30回  | 34名参加  |
| サ. 介護福祉士関係               | 4回   | 5名参加   |
| シ. 事務関係                  | 25回  | 51名参加  |
| 合 計                      | 113回 | 177名参加 |

## 7. 研究発表等

### 第84回日本循環器学会学術集会【Web開催】

令和2年7月27日～8月2日

「Patients with Asymptomatic AF Had a 2.7-times Higher Untreated Rate than the Rate in Patients with Symptomatic AF」 田 卷 健 治

「Considerably High Proportions of Untreated Subjects with Atrial Fibrillation among Community Dwellers were Observed Especially in the High CHA2DS2-VASc-score Group」 腰 山 誠

### ESC Congress 2020【Web開催】

令和2年8月29日～9月1日

「Trend in the prevalence of atrial fibrillation 7 years after the Great East Japan Earthquake」 田 卷 健 治

### 第30回日本乳癌検診学会学術総会（仙台市）

令和2年11月22日～23日

「当協会におけるMG・US併用検診画像確認用タブレット導入への取り組み」 本 田 久 美

「当施設の超音波による乳がん検診のプロセス指標」 劔 吉 真 弓

「当施設でのマンモグラフィ・超音波併用乳がん検診の報告」 相 馬 明 美

### 第61回日本人間ドック学会学術大会【Web開催】

令和2年11月26日～27日

「健診受診者を対象とした心房細動の発症率と有病率」 小 坂 加 麻 理

### 第19回岩手県診療放射線技師会学術大会【Web開催】

令和2年11月29日

「検診車の胸部X線装置の被ばく線量とDRL2020との比較検討」 菊 田 純

「大腸CT検査における側臥位撮影選択時の受診者要因の検討」 一 方 井 正 宏

### 第36回日本診療放射線技師学術大会【Web開催】

令和3年1月8日～31日

「撮影しづらい症例から学ぶ胃部X線検査」 久 保 田 憲 宏

### 第32回岩手公衆衛生学会（矢巾町）

令和3年2月20日

|   |       |
|---|-------|
| 「新血圧分類からみた健診受診者の血圧分布と過剰脂肪推計」  | 足立育子  |
| 「特定保健指導の有効性の検討 - 1年後とその後10年の比較 - 」  | 阿部妙子  |
| 肝炎医療コーディネーター研修会・同養成研修会（オンデマンド配信）  |       |
| 令和3年2月22日～3月6日  |       |
| 「岩手県のウイルス肝炎の疫学」   | 高橋文枝  |
| 盛岡CKD重症化予防講演会（盛岡市）  |       |
| 令和3年3月10日   |       |
| 「健診受診者からみた岩手県のCKDの現状」   | 腰山誠   |
| 第38回岩手糖尿病研究会（盛岡市）   |       |
| 令和3年3月13日   |       |
| 「糖代謝検査で早期に受診勧奨した健診受診者の現状」   | 足立育子  |
| 予防医学ジャーナル（投稿）   |       |
| 「頸動脈超音波検査による内中膜厚と生活習慣病危険因子との関連」   | 佐々木歩美 |
| 「岩手県の糖尿病および糖尿病予備群の10年間の変化」  | 足立育子  |
| 「岩手県での小児肥満出現割合の推移～小児生活習慣病予防健診20年間の結果から～」  | 足立育子  |
| Journal of Cardiology（投稿）   |       |
| 「Age-specific incidence rates of atrial fibrillation and risk factors for the future development of atrial fibrillation in the Japanese general population」 |       |
|   | 腰山誠   |

## 8. 各種表彰の受賞

- (1) 公益財団法人予防医学事業中央会関係
  - ①中央会賞（小宮記念賞） 理事・事務局長 米澤慎悦
  - ②奨励賞 医療技術部生理機能検査課超音波検査係長 劔吉真弓  
情報管理部情報管理課統計・情報処理係長 坂井文隆
- (2) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係
  - ①功績賞 医療技術部長 藤原幸治
  - ②奨励賞 事業推進部産業健診課産業健診巡回係長 田村慎吾  
事業推進部地域学校健診課地域学校健診巡回係長 角掛光彦
- (3) その他
  - ①岩手県保健医療功労者表彰（岩手県知事表彰） 事業推進部 太田睦子  
令和2年11月11日 「令和2年度岩手県保健医療功労者表彰式及び岩手県地域医療従事者感謝状贈呈式」
  - ②岩手県安全運転管理者部会連合会優良運転者表彰  
事業推進部地域学校健診課長補佐 小西雅明

## 9. 広報活動

- (1) 機関誌の発行『健康いわて』（第310号～第315号） 隔月3,000部
- (2) 事業年報2020 令和元年度 vol. 49 1,500部
- (3) 研究報告輯（第21号）の発行 1,000部
- (4) ホームページの更新
- (5) テレビCMの放映（毎週）
- (6) よぼういがく協会健康フェスタ2020 【中止】

## 10. 予防医学事業中央会にかかわる事業

|                           |               |      |
|---------------------------|---------------|------|
| (1) 各種会議・研修会への参加          |               |      |
| ア. 第1回全国運営会議（東京都）         | 令和2年7月1日      | 【中止】 |
| イ. 第38回全国情報統計研修会（長崎市）     | 令和2年8月27日～28日 | 【中止】 |
| ウ. 予防医学事業推進東北ブロック会議（仙台市）  | 令和2年10月       | 【中止】 |
| エ. 第2回全国運営会議（鹿児島市）        | 令和2年11月5日     | 【中止】 |
| オ. 第65回予防医学事業推進全国大会（鹿児島市） | 令和2年11月6日     | 【中止】 |
| キ. 令和2年度支部意見交換会【Web開催】    | 令和2年11月12日    | 1名   |
| ク. 保健指導研修会                | 令和2年12月       | 【延期】 |
| カ. 第55回全国予防医学技術研究会（福岡市）   | 令和3年2月18日～19日 | 【延期】 |
| ケ. 全国業務研修会                | 令和3年2月25日～26日 | 【延期】 |
| コ. 医師・医療技術者協議会            | 令和3年3月        | 【延期】 |

## 11. 結核予防会にかかわる事業

### (1) 結核予防会支部の業務の実施

#### ① 検診事業

#### ② 複十字シール運動の展開（結核対策事業資金の造成）

NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を実施

運動期間 令和2年8月1日～12月31日まで

後援 岩手県、岩手県議会、岩手県市長会、岩手県市議会議長会、岩手県町村会、岩手県町村議会議長会、岩手県保健所長会、岩手県教育委員会、岩手県PTA連合会、岩手県医師会、岩手県歯科医師会、岩手県薬剤師会、岩手県看護協会、岩手県診療放射線技師会、岩手県臨床衛生検査技師会、JA岩手県五連（JA岩手県中央会、JA岩手県信連、JA岩手県厚生連、JA全農いわて、JA共済連岩手）、岩手県国民健康保険団体連合会、岩手労働基準協会、岩手日報社、IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、NHK盛岡放送局、岩手県栄養士会

| 実績                     | 令和2年度      | 令和元年度        |
|------------------------|------------|--------------|
| 大型シール                  | 445枚       | (410枚)       |
| 小型シール                  | 7,616枚     | (13,586枚)    |
| 募金総額                   | 1,766,164円 | (2,248,544円) |
| 交付金収入                  | 762,358円   | (1,155,229円) |
| 募金総額の内、岩手県地域婦人団体協議会の実績 | 604,700円   | (1,180,000円) |

#### ③ 普及啓発、広報活動

ア. 令和2年度結核予防啓発キャンペーン【中止】

イ. ポスター・チラシ等の配布

・市町村、教育委員会、保健所、県立病院、公共施設など

ウ. 広報誌の配布

『複十字』（No.392～397）

（公益財団法人結核予防会発行） 隔月400部

『健康の輪』

（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行） 年3回110部

### (2) 各種会議、研修会への参加

|                        |             |    |
|------------------------|-------------|----|
| ア. 東北・北海道ブロック会議【書面開催】  | 令和2年12月11日付 |    |
| イ. 第37回結核予防会事務職員セミナー   | 令和2年12月10日  | 1名 |
| ウ. 第72回結核予防全国大会【Web開催】 | 令和3年3月2日    | 2名 |

## 12. 調査・研究事業

- (1) いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート
- (2) 岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究
- (3) 岩手県北地域コホート研究
- (4) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業  
乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究
- (5) 厚生労働省肝炎等克服政策研究事業  
肝炎ウイルス感染状況の把握及び肝炎ウイルス排除への方策に資する疫学研究  
地域に応じた肝炎ウイルス診療連携体制構築の立案に資する研究
- (6) 次世代多目的コホート研究
- (7) 日本医療研究開発機構（AMED）革新的がん医療実用化研究開発事業  
低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験及びコホート研究
- (8) 追跡調査
- (9) 経時的データの有効活用

## 13. 令和2年度岩手県へき地指定校実施内容

|                | 心臓検診  | 貧血検査  | 生活習慣病<br>予防健診 | 脊柱側弯<br>検診 | 尿検査   | ピロリ菌<br>検査 |
|----------------|-------|-------|---------------|------------|-------|------------|
| へき地指定小学校(全59校) | 720   | 318   | 266           | 277        | 2,489 | 0          |
| へき地指定中学校(全26校) | 408   | 769   | 237           | 264        | 1,137 | 12         |
| 合計             | 1,128 | 1,087 | 503           | 541        | 3,626 | 12         |

## 14. 設立50周年事業

- (1) 創立50周年記念誌の発行 2,500部を発行し、関係者及び関係団体へ配布
- (2) ホームページの更新（再掲）
- (3) テレビCMの更新

### 【Ⅱ．幼老統合事業】

#### 1. 理事会、評議員会、定期監査等の開催

健康診断・健康増進事業「1. 理事会、評議員会、定期監査等の開催」と同じ

#### 2. 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）

- (1) 保育園運営委員会 令和2年度開催せず
- (2) 介護事業運営推進会議 令和2年6月25日  
〃 令和3年1月15日付【書面開催】

#### 3. 幼老統合施設保育園入園式・卒園式の実施

- (1) 保育園入園式 令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため中止
- (2) 保育園卒園式 令和3年3月26日

#### 4. 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため公開行事は実施しない。

#### 5. 保育所（園）長会議への参加

毎月開催予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため2回開催され、2名参加となった。



6. 保育所運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加 36回 40名
7. 児童クラブ運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加 3回 3名
8. デイサービス運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加 4回 5名

## 9. 異世代間交流、地域交流の実施

- (1) 保育園、デイサービス、児童クラブが日常的な相互交流を実施  
 ※新型コロナウイルス感染防止対策として、対面交流は避け、お手紙交流や活動の見守り等を実施した。
- (2) 季節のイベントを3部門合同で行い「食育」「運動」「交流」をテーマとした「幼児と高齢者とのコミュニケーション」を実施  
 ※新型コロナウイルス感染防止対策として、合同での対面実施は避け、活動の見守りや手作り品のプレゼント等を実施した。
- (3) 近隣の学校・自治会等との交流会の実施  
 ※今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、交流会の実施は中止した。

## 10. 普及啓発・広報活動

- (1) 健康診断・健康増進事業が発行する機関誌「健康いわて」に『C o c o a通信』と『みんなでC o c o a運動』を毎号掲載し、施設についての情報を発信と親子でできるスキンシップ運動の紹介を行った。地元自治会にも配布。
- (2) C o c o a独自のホームページを作成し、幼老交流活動の内容等を随時更新することで、施設についての情報を発信。
- (3) C o c o a（デイサービス）の紹介パンフレットを作成し、地元自治会等に配布した。

## 11. 職員研修

- (1) 健康診断・健康増進事業「6. 職員研修」と同じ

## 12. 調査・研究事業

- (1) 令和3年1月に岩手県立大学の狩野教授を訪問し、幼老統合事業6年間の報告等を行った。  
 コメント（評価）をいただくこととしている。

## 13. 研究発表

- 第42回職員研究発表会（当協会） 令和3年3月25日～31日【オンライン開催】  
 「C o c o a 利用者の食環境の把握と支援について ～食事アンケートの解析から～」  
 保育係 管理栄養士 板澤 真澄  
 「C o c o a 異世代交流活動について ～感染対策をとった上での新たな形～」  
 介護係 主任 小形 真紀子  
 「幼老統合施設開設から6年経過して」 保育係保育士 古屋敷 瑠美

## 14. 児童福祉施設の運営に係る指導監査（児童福祉法施行令第38条の規定に基づく）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、盛岡市保健福祉部地域福祉課への書類提出による確認監査が実施された。  
 監査結果：特に是正改善を求める事項はなし。

## 15. 介護保険施設等の実地指導：令和2年度該当なし

## 16. 施設見学

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として施設見学の受入れはなしとした。

## 17. 運営状況

### (1) 保育園

#### ア. 園児数

|    | 定員 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 0歳 | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6   | 6   | 6   | 6  | 6  | 6  |
| 1歳 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12  | 12  | 12  | 12 | 12 | 12 |
| 2歳 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12  | 12  | 12  | 12 | 12 | 12 |
| 3歳 | 13 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17  | 17  | 17  | 17 | 17 | 17 |
| 4歳 | 14 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17  | 17  | 17  | 17 | 17 | 17 |
| 5歳 | 14 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17  | 17  | 17  | 17 | 17 | 17 |
| 計  | 71 | 81 | 81 | 81 | 81 | 81 | 81 | 81  | 81  | 81  | 81 | 81 | 81 |

#### イ. 保育時間

月～土曜日 7:00～18:00 (延長保育 18:00～20:00)

休み：日曜日・祝祭日、年末年始12/29～1/3

### (2) 児童クラブ

#### ア. 児童数 ※対象：飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校

|     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 1年生 | 19 | 19 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18  | 18  | 18  | 18 | 18 | 18 |
| 2年生 | 27 | 27 | 28 | 29 | 29 | 28 | 28  | 27  | 28  | 28 | 28 | 28 |
| 3年生 | 17 | 15 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14  | 14  | 14  | 14 | 11 | 11 |
| 4年生 | 10 | 10 | 10 | 9  | 9  | 9  | 9   | 9   | 9   | 9  | 8  | 8  |
| 5年生 | 6  | 6  | 6  | 5  | 5  | 5  | 5   | 5   | 5   | 5  | 4  | 4  |
| 6年生 | 8  | 7  | 7  | 7  | 7  | 7  | 7   | 7   | 7   | 7  | 7  | 7  |
| 計   | 87 | 84 | 83 | 82 | 82 | 81 | 81  | 80  | 81  | 81 | 76 | 76 |

#### イ. 保育時間

月～金曜日 13:00～18:00 (延長保育 18:00～20:00)

土曜日 8:00～18:00

長期休暇 7:30～18:00 (延長保育 18:00～19:30)

休み：日曜日・祝祭日、お盆8/13～16、年末年始12/29～1/3

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴う小学校の臨時休校期間中は長期休暇に準じた受け入れ対応を行った。

### (3) デイサービス (地域密着型通所介護事業)

#### ア. 利用者数

|      | 4月 | 5月 | 6月  | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月  |
|------|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 利用者数 | 27 | 26 | 27  | 29  | 22 | 26 | 25  | 24  | 29  | 30  | 29 | 29  |
| 延べ人数 | 97 | 92 | 118 | 101 | 77 | 89 | 92  | 82  | 108 | 102 | 98 | 120 |

#### イ. 利用時間

月～金曜日 9:00～16:00

休み：土曜日・日曜日・祝祭日、お盆8/13～16、年末年始12/29～1/3

# 研究報告

当協会では、長年にわたり児童・生徒・成人・老年と幅広い年代の健診を実施してきた。その検査・健診のデータを分析し、より良い健診事業の構築のために調査研究を行なっている。経年推移をはじめ様々な視点からデータをまとめることは、予防医学的に重要な知見を得ることにつながる。ここでは、学術委員会の資料としてまとめたものや、学会発表・論文投稿したものの中から、一部を取り上げて報告する。

## I. 岩手県での小児肥満出現割合の推移 ～小児生活習慣病予防健診20年間の結果から～

## II. 大腸CT検査の腸管拡張と大腸憩室について

# 岩手県での小児肥満出現割合の推移

## ～小児生活習慣病予防健診 20 年間の結果から～

Trend in prevalence of obesity children in Iwate Prefecture during the past two decades based on data from pediatric lifestyle-related disease prevention medical examinations.

足立 育子                      腰山 誠

Ikuko Adachi,                  Makoto Koshiyama,

### 背景と目的

小児では学童前期肥満の 40%が、思春期肥満ではその 70～80%が成人肥満につながると報告されている<sup>1)</sup>。また、学校保健統計調査では岩手県は小児肥満の出現割合が高い県と報告されている<sup>2)</sup>。

我々は 20 年間の小児生活習慣病予防健診より岩手県内の小・中学生の小児肥満の出現状況を明らかにするとともに、肥満と生活習慣病との関連について検討したので報告する。

### 対象と方法

#### 1. 小児肥満出現割合の推移

平成 11 年度から平成 30 年度までに小児生活習慣病予防健診を受診した 249,955 人から支援学校、高校生を除外した小学 4 年生と中学 1 年生、211,793 人(男子 107,706 人、女子 104,087 人)を対象とし、年度毎の肥満出現割合を算出し 20 年間の推移を求めた。

肥満度の算出は、 $\text{肥満度} = [\text{実測体重 (Kg)} - \text{身長別標準体重 (Kg)}] / \text{身長別標準体重 (Kg)} \times 100 (\%)$  の式<sup>3)</sup>を用いた。

なお、性年齢別の身長別標準体重を求める係数<sup>3)</sup>が平成 16 年に変更されたことより、平成 16 年以前の値は平成 16 年以降の換算係数で再計算した。

#### 2. 肥満と生活習慣病危険因子の比較

平成 21 年度から平成 30 年度に小児生活習慣病予防健診を受診した岩手県内の小学 4 年生、5 年生および中学 1 年生、2 年生、96,545 人(男子 49,021 人、女子 47,524 人)を解析対象とした。

肥満度 20%未満を非肥満群、肥満度 20%以上を肥満群に分類し、この 2 群についてロジスティック回帰分析を用い糖代謝異常、脂質異常、肝機能異常、家族歴ありについて比較検討した。統計処理は SPSS を用い、有意水準は両側検定で危険率 5%とした。

項目の抽出における定義を以下に示す。  
 肥満：肥満度 $\geq 20\%$ <sup>3)</sup>、糖代謝異常：HbA1c(NGSP) $\geq 5.8\%$ または糖尿病治療薬服薬中、脂質異常：TC $\geq 190\text{mg/dL}$ またはHDL-C $< 40\text{mg/dL}$ またはLDL-C $\geq 110\text{mg/dL}$ または脂質異常症治療薬服薬中、肝機能異常：AST $\geq 31\text{U/L}$ またはALT $\geq 31\text{U/L}$ または肝障害治療中、家族歴あり：家族(両親、祖父母、兄弟姉妹)の生活習慣病有病状況(高血圧症、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、脳卒中、肥満、脂質異常症のいずれか)に該当がある者。生活習慣病項目の基準値は、予防医学事業中央会の小児生活習慣病予防健診判定基準をもとに作成された岩手県予防医学協会小児生活習慣病予防健診の判定基準を使用した。

## 結 果

### 1. 小児肥満出現割合の推移

肥満出現割合は小学4年男子が平成11年度17.5%・平成30年度15.0%、中学1年男子は平成11年度15.5%・平成30年度13.8%、小

学4年女子が平成11年度16.3%・平成30年度11.6%、中学1年女子は平成11年度13.5%・平成30年度9.4%であり、男女ともに減少傾向であった(表1)。

### 2. 肥満と生活習慣病危険因子の比較

肥満群と非肥満群を比較した多変量調整オッズ比(95%信頼区間)は、小学男子が糖代謝異常1.9(1.59-2.29)、脂質異常2.3(2.11-2.47)、肝機能異常2.4(2.23-2.65)、家族歴あり1.3(1.24-1.46)であった。中学男子は糖代謝異常1.9(1.62-2.17)、脂質異常2.7(2.49-2.93)、肝機能異常3.4(3.10-3.74)、家族歴あり1.3(1.22-1.42)であった(表2)。

小学女子は糖代謝異常2.0(1.65-2.51)、脂質異常1.7(1.60-1.89)、肝機能異常2.2(1.96-2.52)、家族歴あり1.4(1.33-1.59)であった。中学女子は糖代謝異常1.4(1.18-1.73)、脂質異常1.5(1.36-1.62)、肝機能異常3.0(2.49-3.62)、家族歴あり1.3(1.20-1.42)であった(表3)。

表1 小児生活習慣病予防健診 肥満出現割合 (平成11年度～平成30年度)

| 年度     | 男子      |       |      |         |       |      | 女子      |       |      |         |       |      |
|--------|---------|-------|------|---------|-------|------|---------|-------|------|---------|-------|------|
|        | 小学4年    |       |      | 中学1年    |       |      | 小学4年    |       |      | 中学1年    |       |      |
|        | 受診者数(人) | 肥満(人) | (%)  | 受診者数(人) | 肥満(人) | (%)  | 受診者数(人) | 肥満(人) | (%)  | 受診者数(人) | 肥満(人) | (%)  |
| 平成11年度 | 2,645   | 463   | 17.5 | 3,488   | 540   | 15.5 | 2,633   | 430   | 16.3 | 3,310   | 447   | 13.5 |
| 12     | 2,631   | 507   | 19.3 | 3,297   | 540   | 16.4 | 2,561   | 398   | 15.5 | 3,152   | 390   | 12.4 |
| 13     | 2,805   | 508   | 18.1 | 3,274   | 543   | 16.6 | 2,663   | 401   | 15.1 | 3,090   | 410   | 13.3 |
| 14     | 2,685   | 501   | 18.7 | 3,457   | 581   | 16.8 | 2,600   | 425   | 16.3 | 3,371   | 448   | 13.3 |
| 15     | 2,685   | 500   | 18.6 | 3,357   | 591   | 17.6 | 2,589   | 383   | 14.8 | 3,355   | 426   | 12.7 |
| 16     | 2,603   | 452   | 17.4 | 3,376   | 495   | 14.7 | 2,530   | 359   | 14.2 | 3,274   | 353   | 10.8 |
| 17     | 2,440   | 445   | 18.2 | 3,181   | 447   | 14.1 | 2,227   | 309   | 13.9 | 3,226   | 391   | 12.1 |
| 18     | 2,655   | 436   | 16.4 | 3,334   | 463   | 13.9 | 2,513   | 324   | 12.9 | 3,279   | 411   | 12.5 |
| 19     | 2,451   | 403   | 16.4 | 3,366   | 509   | 15.1 | 2,366   | 348   | 14.7 | 3,318   | 407   | 12.3 |
| 20     | 3,131   | 484   | 15.5 | 3,438   | 511   | 14.9 | 2,898   | 441   | 15.2 | 3,176   | 388   | 12.2 |
| 21     | 2,827   | 386   | 13.7 | 3,297   | 445   | 13.5 | 2,918   | 351   | 12.0 | 3,206   | 339   | 10.6 |
| 22     | 2,486   | 356   | 14.3 | 2,731   | 392   | 14.4 | 2,291   | 302   | 13.2 | 2,632   | 287   | 10.9 |
| 23     | 2,262   | 294   | 13.0 | 2,781   | 364   | 13.1 | 2,309   | 267   | 11.6 | 2,628   | 298   | 11.3 |
| 24     | 2,078   | 344   | 16.6 | 2,671   | 371   | 13.9 | 2,168   | 260   | 12.0 | 2,573   | 285   | 11.1 |
| 25     | 2,079   | 338   | 16.3 | 2,681   | 378   | 14.1 | 2,027   | 255   | 12.6 | 2,510   | 288   | 11.5 |
| 26     | 2,122   | 291   | 13.7 | 2,478   | 288   | 11.6 | 2,000   | 269   | 13.5 | 2,468   | 265   | 10.7 |
| 27     | 2,036   | 290   | 14.2 | 2,343   | 345   | 14.7 | 1,878   | 213   | 11.3 | 2,424   | 234   | 9.7  |
| 28     | 1,920   | 290   | 15.1 | 2,399   | 348   | 14.5 | 1,854   | 238   | 12.8 | 2,296   | 249   | 10.8 |
| 29     | 1,980   | 303   | 15.3 | 2,253   | 310   | 13.8 | 1,776   | 233   | 13.1 | 2,146   | 242   | 11.3 |
| 30     | 1,823   | 274   | 15.0 | 2,160   | 299   | 13.8 | 1,769   | 206   | 11.6 | 2,083   | 196   | 9.4  |

肥満：肥満度 $\geq 20\%$

公益財団法人岩手県予防医学協会の小児生活習慣病予防健診は自治体により対象学年が異なる。

中学1年生のみを対象としている自治体があるために中学1年生の受診者数が多い。

表2 肥満と生活習慣病危険因子の比較（平成21年度～平成30年度） 【男子】

|       | 小学校 n=22,216  |        |             |        |     |           | 中学校 n=26,805 |               |        |             |        |     |           |        |
|-------|---------------|--------|-------------|--------|-----|-----------|--------------|---------------|--------|-------------|--------|-----|-----------|--------|
|       | 非肥満群 n=18,934 |        | 肥満群 n=3,282 |        | OR  | 95%CI     | p値           | 非肥満群 n=23,137 |        | 肥満群 n=3,668 |        | OR  | 95%CI     | p値     |
|       | 人             | %      | 人           | %      |     |           |              | 人             | %      | 人           | %      |     |           |        |
| 糖代謝異常 | 496           | (2.6)  | 175         | (5.3)  | 1.9 | 1.59-2.29 | <0.001       | 894           | (3.9)  | 277         | (7.6)  | 1.9 | 1.62-2.17 | <0.001 |
| 脂質異常  | 4,734         | (25.0) | 1,463       | (44.6) | 2.3 | 2.11-2.47 | <0.001       | 3,145         | (13.6) | 1,180       | (32.2) | 2.7 | 2.49-2.93 | <0.001 |
| 肝機能異常 | 2,535         | (13.4) | 941         | (28.7) | 2.4 | 2.23-2.65 | <0.001       | 1,656         | (7.2)  | 845         | (23.0) | 3.4 | 3.10-3.74 | <0.001 |
| 家族歴あり | 5,068         | (26.8) | 1,081       | (32.9) | 1.3 | 1.24-1.46 | <0.001       | 6,159         | (26.6) | 1,199       | (32.7) | 1.3 | 1.22-1.42 | <0.001 |

非肥満群：肥満度20%未満

肥満群：肥満度20%以上

糖代謝異常：HbA1c(NGSP)≥5.8%または糖尿病治療薬服薬中

脂質異常：TC≥190mg/dLまたはHDL-C<40mg/dLまたはLDL-C≥110mg/dLまたは脂質異常症治療薬服薬中

肝機能異常：AST≥31U/LまたはALT≥31U/Lまたは肝障害治療中

家族歴あり：家族(両親、祖父母、兄弟姉妹)の生活習慣病有病状況(高血圧症、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、脳卒中、肥満、脂質異常症のいずれか)に該当がある者

表3 肥満と生活習慣病危険因子の比較（平成21年度～平成30年度） 【女子】

|       | 小学校 n=21,551  |        |             |        |     |           | 中学校 n=25,973 |               |        |             |        |     |           |        |
|-------|---------------|--------|-------------|--------|-----|-----------|--------------|---------------|--------|-------------|--------|-----|-----------|--------|
|       | 非肥満群 n=18,884 |        | 肥満群 n=2,667 |        | OR  | 95%CI     | p値           | 非肥満群 n=23,188 |        | 肥満群 n=2,785 |        | OR  | 95%CI     | p値     |
|       | 人             | %      | 人           | %      |     |           |              | 人             | %      | 人           | %      |     |           |        |
| 糖代謝異常 | 395           | (2.1)  | 124         | (4.6)  | 2.0 | 1.65-2.51 | <0.001       | 734           | (3.2)  | 129         | (4.6)  | 1.4 | 1.18-1.73 | <0.001 |
| 脂質異常  | 5,639         | (29.9) | 1,157       | (43.4) | 1.7 | 1.60-1.89 | <0.001       | 5,054         | (21.8) | 829         | (29.8) | 1.5 | 1.36-1.62 | <0.001 |
| 肝機能異常 | 1,271         | (6.7)  | 385         | (14.4) | 2.2 | 1.96-2.52 | <0.001       | 436           | (1.9)  | 158         | (5.7)  | 3.0 | 2.49-3.62 | <0.001 |
| 家族歴あり | 4,992         | (26.4) | 911         | (34.2) | 1.4 | 1.33-1.59 | <0.001       | 6,299         | (27.2) | 920         | (33.0) | 1.3 | 1.20-1.42 | <0.001 |

非肥満群：肥満度20%未満

肥満群：肥満度20%以上

糖代謝異常：HbA1c(NGSP)≥5.8%または糖尿病治療薬服薬中

脂質異常：TC≥190mg/dLまたはHDL-C<40mg/dLまたはLDL-C≥110mg/dLまたは脂質異常症治療薬服薬中

肝機能異常：AST≥31U/LまたはALT≥31U/Lまたは肝障害治療中

家族歴あり：家族(両親、祖父母、兄弟姉妹)の生活習慣病有病状況(高血圧症、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、脳卒中、肥満、脂質異常症のいずれか)に該当がある者

## 考 察

岩手県の小・中学生における肥満の出現割合は、男女ともに20年間で明らかな低下を認めた。これは自治体、医療機関、健診機関の様々な対策が功を奏した結果である。岩手県が肥満教室指導（肥満親子個別指導プログラム）をしてきたこと、一部の市町村では地域拠点病院と共同で小学生から高校生まで継続して健康教室を開催し健康教育をしてきたこと、当協会では岩手県全域の養護教諭を対象に学校保健連絡会議を毎年開催し、健診結果を提示し情報共有を積極的に行ってきたことなどが挙げられる。また、東日本大震災以降は、岩手県教育委員会発行のいわての復興教

育副読本「いきる かかわる そなえる（小学校低学年用、小学校高学年用、中学生用、高校生用）」<sup>4)</sup>などをおして、震災から学び、子供達の健康を守る努力をしてきた。しかし、平成30年度学校保健統計調査の全国平均(表4)と比較すると岩手県での肥満の出現割合は依然として高い状況である。岩手県はスクールバス通学や生活習慣の多様化、被災地における運動活動場所の制限による環境の変化により総運動時間の少ない児童生徒の割合が高いこと、また、中学生は朝食欠食率が高く、運動習慣がない人の割合が高いと報告され<sup>5)</sup>、小児を取り巻く環境が小児肥満に大きな影響を与えている可能性がある。

表 4 肥満出現割合の全国平均値（平成 30 年度）

| 男子   |       | 女子   |      |
|------|-------|------|------|
| 小学4年 | 中学1年  | 小学4年 | 中学1年 |
| 9.5% | 10.6% | 7.7% | 8.5% |

肥満：肥満度 $\geq$ 20%

平成30年度学校保健統計調査より抜粋

今回の検討から肥満群は非肥満群と比較して生活習慣病の危険因子保有割合が有意に高く、小児肥満は2型糖尿病、脂質異常症、肝機能異常（脂肪肝）などの生活習慣病発症の原因になる危険性を孕んでいることが示唆された。また、肥満群は非肥満群と比較して家族歴ありが有意に高く、小児肥満には遺伝的要素と同居する家族の食生活を含む生活習慣の影響が大きいと考えられ、家族の行動変容につながる健康教育の啓発が重要と考える。

## ま と め

岩手県での小児肥満出現状況を20年間の小児生活習慣病予防健診の結果から振り返った。岩手県の小・中学生の小児肥満出現割合は、男女ともに20年間で明らかに低下した。しかし、全国平均と比較すると岩手県での小児肥満出現割合は依然として高い状況である。

小児期からの肥満予防は、将来の生活習慣病や動脈硬化性疾患発症のリスクを軽減するためにも重要である。小児の肥満を減らすには本人のみならず、保護者の理解、学校の協力のもと、小児を取り巻く環境の改善が必要と考える。今後も小児生活習慣病予防健診をとおして肥満がもたらす将来への影響を情報発信し、健康支援や予防の活動に努めていきたい。

## 文 献

- 1) 一般社団法人日本小児内分泌学会:肥満  
(<http://jspe.umin.jp/public/himan.html>)  
(2021年3月1日参照)
- 2) 学校保健統計調査:文部科学省:平成30年度学校保健調査  
(<http://mext.go.jp/toukei/05/hoken/1268826.htm>)  
(2021年3月1日参照)
- 3) 公益財団法人日本学校保健会:文部科学省スポーツ・青少年局学校保健教育課監修 児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂版:P22-23
- 4) 岩手県:いわて復興教育  
(<http://pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/gakko/fukkou/1030651.html>)  
(2021年6月1日参照)
- 5) 岩手県環境保健研究センター:平成28年度がん等疾病予防支援システム(学校保健領域)データ、生活習慣アンケートから見えるいわてっこの姿  
(<http://pref.iwate.jp/kanhoken/1015869.html>)  
(2021年3月1日参照)

## 大腸CT検査の腸管拡張と大腸憩室について

久保田 憲宏 勝正 亮 村田 宗二 一方井 正弘  
釜沢 政慶 金濱 雄悦 女鹿 隆徳 藤原 幸治

### 背景

大腸CT検査（CT colonography：以下 CTC）は、体外から大腸内部の観察が可能であるという特徴があるが、腸管拡張の良否が病変の観察、解析および読影時間に影響をおよぼす。

### 目的

腸管拡張の良否に影響する因子といわれている大腸憩室の有無（図 1）が腸管拡張に影響を及ぼすかどうかを評価検討したので報告する。

### 方法

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日までに CTC を受診した 185 名（男性 108 名：55.9 ±13.2 歳、女性 77 名：54.8 ±13.1 歳）を対象

とし、①CTC において大腸憩室を認める群 80 名と②CTC において大腸憩室を認めない群 105 名について、腸管拡張の度合いによってスコアを付け、差が出るか比較をした。腸管拡張方法には野崎らの方法<sup>1)</sup>（表 1）を用い、腸管拡張の画像評価には、背臥位および腹臥位の仮想注腸像を用いた。

対象画像を直腸、S 状結腸、下行結腸、横行結腸、上行結腸、盲腸の部位ごとに区分し、それぞれの部位ごとに拡張の度合いでスコアを付けた。

スコアの内訳は、良好な拡張を得られている画像を 3 点、十分な拡張が得られているものを 2 点、拡張不足であるものを 1 点、途絶や中断があるものを 0 点とした（図 2）。

なお、腸管拡張不足の因子として大腸憩室以外の基礎疾患等の有無は考慮しなかった。データの有意差検定には t 検定を用いた。

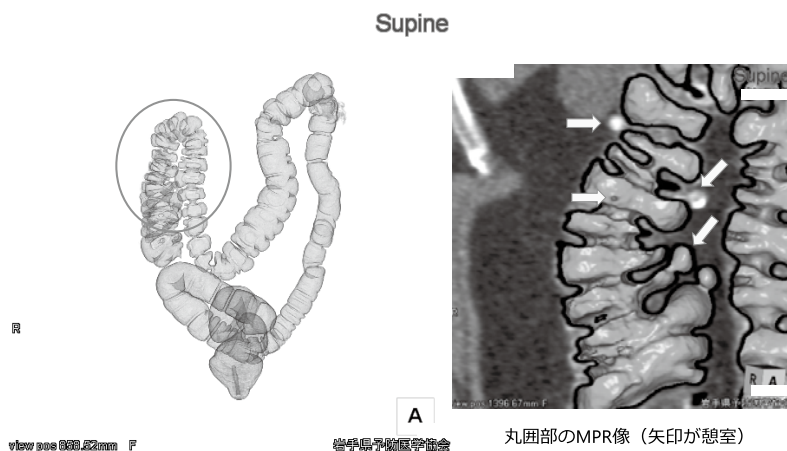


図 1. CTC で発見された大腸憩室（拡張不良例）



表 1. BMI、鎮痙剤使用有無による炭酸ガス注入圧選択方法（野崎らの方法より抜粋）

| BMI            | ～ 20.0 |    | 20.1 ～ 25.0 |    | 25.1 ～ |    |
|----------------|--------|----|-------------|----|--------|----|
| 鎮痙剤            | あり     | なし | あり          | なし | あり     | なし |
| 炭酸ガス注入圧 (mmHg) | 15     | 18 | 18          | 20 | 20     | 23 |

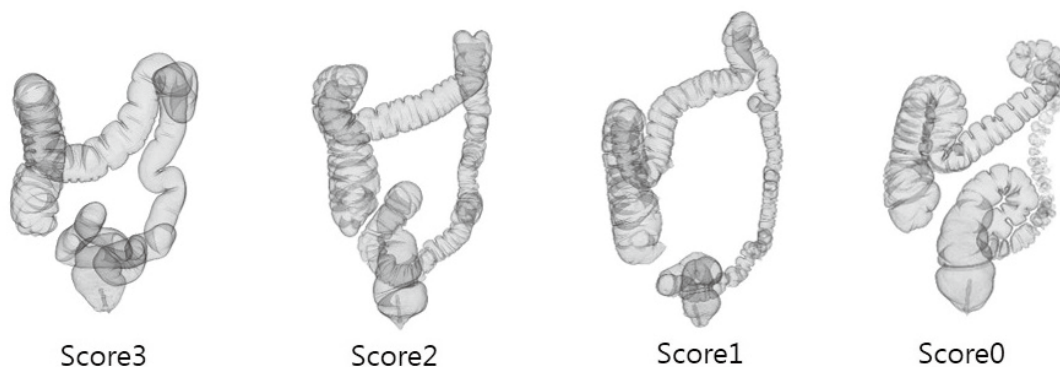


図 2. 拡張スコア別画像（下行結腸の例）

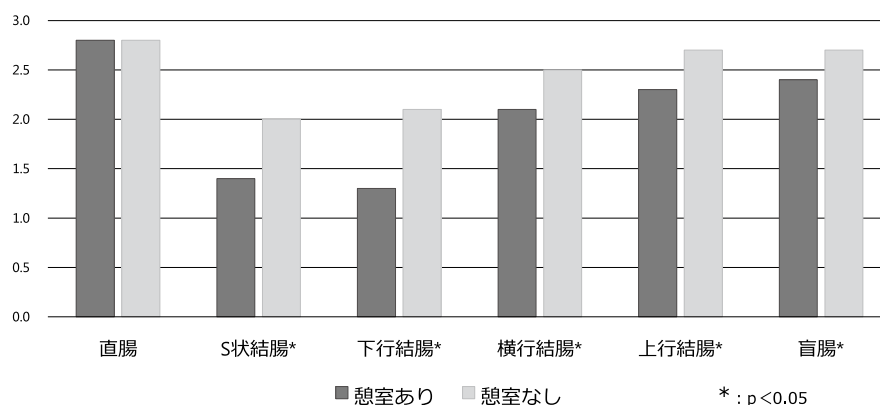


図 3. 背臥位での腸管拡張スコアの比較

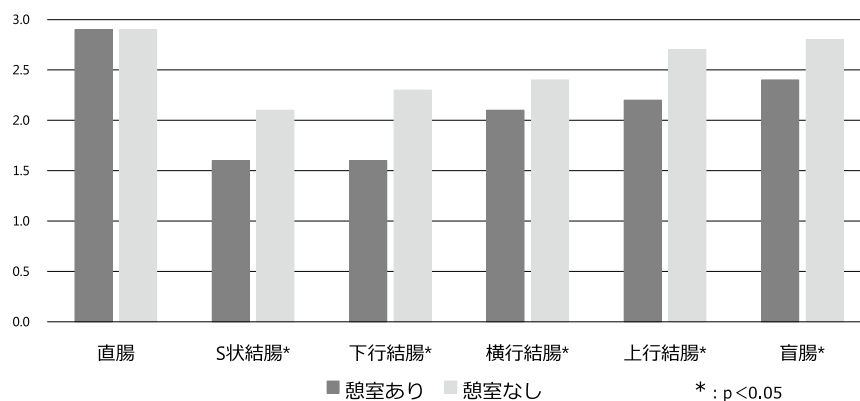


図 4. 腹臥位での腸管拡張スコアの比較

## 結 果

憩室の有無、部位別のスコアの平均点を比較したグラフを背臥位は図 3、腹臥位は図 4 に示す。憩室の有無、体位ごとに腸管拡張を比較すると、直腸以外の部位の拡張に有意な差を認めた。

## 考 察

直腸以外の拡張について、有意差がみられた。憩室の有無は、腸管拡張の良否に影響があると思われた。なお、直腸の拡張に影響がなかった点については、今回の対象者に直腸憩室を認めなかったことから、今後の検討課題である。

## 結 語

CTC の腸管拡張に影響を与える因子といわれている大腸憩室について検討した。大腸憩室の有無で腸管拡張に有意な差が出るものが考えられた。今後、このデータを活かして、より多くの受診者に良好な画像を提供できるように、大腸憩室がある場合のガス注入圧設定、体位変換、撮影体位の選択などを検討していきたい。

この発表が、岩手県内の CTC のさらなる発展に寄与できれば幸甚である。

## 参考文献

- 1) 野崎良一 編集 CT Colonography 実践ガイドブック p43-44

## 協会概要

組織概要

組織図

職員構成

役員・学術委員名簿

施設概要

機器整備

精度管理実施状況

許可、認可等

全国組織とのかかわり

附属診療所

# 協会概要

## 1. 組織概要

■名称 公益財団法人岩手県予防医学協会

■所在地 Big Waffle(ビッグワッフル) 〒020-8585 岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番50号

精密検査外来施設ふわり TEL:019-638-7185(代) FAX:019-637-1278

県南センター 〒020-0857岩手県胆沢郡金ケ崎町西根前野209番地 1

TEL:0197-44-5711(代) FAX:0197-44-4853

幼老統合施設C o c o a 〒020-0857岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番45号

TEL:019-614-0800(保育) 019-614-0820(児童クラブ・デイサービス)

FAX:019-614-0801(保育) 019-614-0831(児童クラブ・デイサービス)

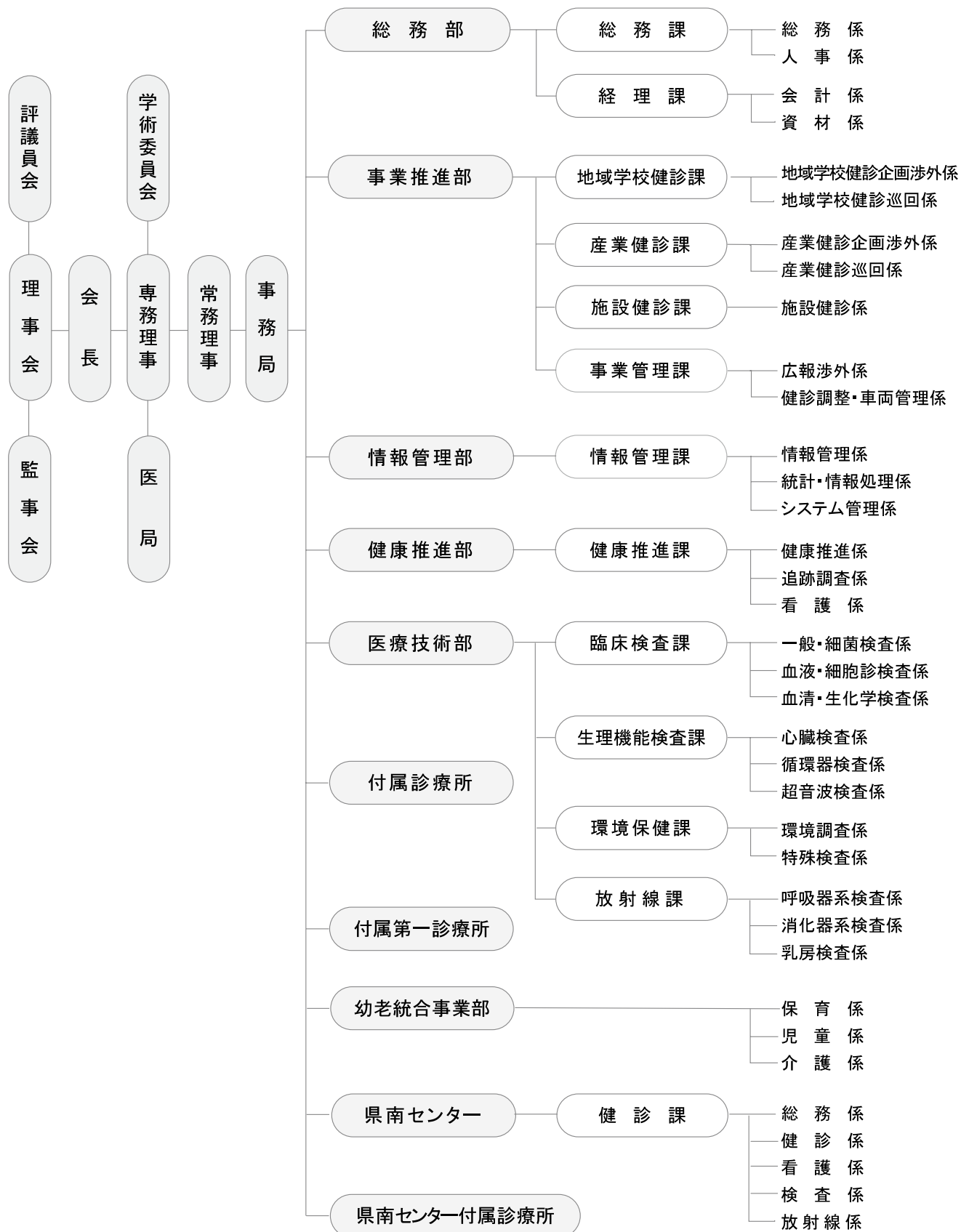
■設立 1970(昭和45)年10月1日

### ■沿革

- 1970(昭和45)年 任意団体岩手県予防医学協会として発足(職員4名)、寄生虫卵検査を中心に業務を開始  
岩手県知事より財団法人として許可を受ける
- 1971(昭和46)年 (財)日本寄生虫予防協会および(財)予防医学事業中央会岩手県支部となる  
農村巡回検診(貧血検査)を開始  
県内初の検診車によるセット式循環器系検診を開始
- 1972(昭和47)年 旧済生会病院(盛岡市清水町)に移転  
(社)全国労働衛生団体連合会会員となる  
循環器系検診車「おおざり1号」を整備
- 1973(昭和48)年 岩手県より登録衛生検査所として認可を受ける
- 1977(昭和52)年 巡回多項目検診、胸部X線検診車による結核検診、一般健康診断検診等を開始
- 1978(昭和53)年 岩手労働基準局より作業環境測定機関として認可を受ける
- 1979(昭和54)年 各種学術専門委員会を設置  
協会シンボルマークを制定
- 1980(昭和55)年 施設を都南村(現盛岡市)永井の農村管理センターに移転し、一日人間ドックを開始
- 1982(昭和57)年 機関紙「健康いわて」創刊
- 1983(昭和58)年 政府管掌健康保険成人病予防健診の指定機関となる  
予防医学事業推進全国大会開催
- 1986(昭和61)年 健康教育事業を本格的に開始  
水沢市(現奥州市)に県南支所を開設  
検査・健診統計処理コンピューターシステムを導入  
胃部X線検診車による事業所巡回胃部検診を開始
- 1988(昭和63)年 学童成人病予防健診(現生活習慣病予防健診)を開始  
婦人科検診車を譲渡され、婦人科巡回検診を開始
- 1993(平成5)年 県南支所を金ケ崎町に移転し、名称を県南センターとする
- 1994(平成6)年 骨粗鬆症予防検診を本格的に開始
- 1994(平成8)年 世界で初めてCRシステムを搭載した胸部X線検診車を整備
- 1997(平成9)年 (財)結核予防会岩手支部と統合  
フリーダイヤル「けんしん何でも相談」を開設
- 1998(平成10)年 乳がん検診にマンモグラフィを導入
- 1999(平成11)年 ホームページ開設
- 2001(平成13)年 労災保険二次健康診断等給付が開始し、健診実施機関として健診を開始
- 2004(平成16)年 人間ドックセンターを開設し、シニアドック・レディースドックを開始
- 2005(平成17)年 歯周病検診を全国に先駆けて開始  
個人情報保護法の制定をうけ、個人情報保護方針を定める  
会員制ヘルスサポートシステム「健康けんき倶楽部・気楽良(きらら)」を開設
- 2006(平成18)年 基本理念・基本方針等を制定
- 2007(平成19)年 人事理念を制定
- 2008(平成20)年 特定健康診査・特定保健指導開始  
人間ドック健診施設機能評価認定を受ける
- 2010(平成22)年 メンタルヘルス事業を開始  
県南センター人間ドック/健診フロアをリニューアル
- 2011(平成23)年 東日本大震災(3.11)により検診車が被災  
被災地の健康支援事業を開始
- 2012(平成24)年 公益財団法人として認定を受ける  
プライバシーマークの付与認定を受ける
- 2013(平成25)年 盛岡市北飯岡に新施設「BigWaffle」を建築し、移転
- 2014(平成26)年 「BigWaffle」において新しい人間ドック、精密検査外来を開始  
ヘルシーレストラン「食楽良(くらら)」オープン
- 2015(平成27)年 盛岡市北飯岡の敷地内に幼老統合施設「Cocoa」を建築し、幼老統合事業を開始
- 2018(平成30)年 盛岡市北飯岡の敷地内に精密検査外来施設「ふわり」を開設
- 2020(令和2)年 創立50周年を迎える
- 2021(令和3)年 県内初の肺がんCT検診施設認定を受ける

## 2. 組織図

令和3年10月現在



### 3. 職員構成

令和3年10月現在

#### (1) 職員数（正職員のみ）

408名（男186・女222）

| 区 分         |                | 人数 |
|-------------|----------------|----|
| 専務理事        |                | 1  |
| 常務理事        |                | 1  |
| 医 局         | 医局長1、部長18      | 19 |
| 事 務 局       | 事務局長           | 1  |
|             | スーパーバイザー       | 1  |
|             | エグゼクティブアドバイザー  | 1  |
| 総 務 部       | 部長、次長          | 2  |
|             | 総務課            | 9  |
|             | 経理課            | 6  |
| 事 業 推 進 部   | 部長、次長          | 3  |
|             | 地域学校健診課        | 27 |
|             | 産業健診課          | 36 |
|             | 施設健診課          | 18 |
|             | 事業管理課          | 8  |
| 情 報 管 理 部   | 部長、次長          | 2  |
|             | 情報管理課          | 39 |
| 健 康 推 進 部   | 部長             | 1  |
|             | 健康推進課          | 69 |
| 医 療 技 術 部   | 部長、次長          | 3  |
|             | 臨床検査課          | 22 |
|             | 生理機能検査課        | 50 |
|             | 環境保健課          | 10 |
|             | 放射線課           | 25 |
| 幼老統合事業部     |                |    |
|             | 保育係・児童係・介護係    | 19 |
| 県 南 セ ン タ ー | 県南センター長(兼)診療所長 | 1  |
|             | 診療科部長          | 1  |
|             | センター事務長        | 1  |
|             | 健診課            | 32 |

#### (2) 有資格者

延べ492名

| 区 分               | 人数  |
|-------------------|-----|
| 医 師               | 23  |
| 保健師               | 32  |
| 看護師               | 75  |
| 准看護師              | 7   |
| 管理栄養士             | 11  |
| 公認心理師             | 1   |
| 臨床心理士             | 1   |
| 生活相談員（社会福祉主事任用）   | 2   |
| 健康運動指導士           | 5   |
| 臨床検査技師            | 78  |
| 衛生検査技師            | 2   |
| 診療放射線技師           | 33  |
| 細胞検査士             | 5   |
| 超音波検査士            | 19  |
| 心電技師              | 2   |
| 胃がん検診専門技師         | 11  |
| 肺がんCT検診認定技師       | 2   |
| マンモグラフィ撮影認定技師     | 8   |
| 労働衛生コンサルタント（衛生工学） | 1   |
| 第1種作業環境測定士        | 6   |
| 第2種作業環境測定士        | 1   |
| 薬剤師               | 1   |
| 保育士               | 15  |
| 介護福祉士             | 2   |
| 第1種衛生管理者          | 22  |
| 第2種衛生管理者          | 1   |
| 選別聴力検査            | 126 |

## 4. 役員・学術委員名簿

### (1) 役員名簿

令和3年11月現在 氏名五十音順

|              |        |                             |
|--------------|--------|-----------------------------|
| 評議員          | 石川 健正  | 株式会社岩手銀行取締役常務執行役員           |
| 〃            | 遠藤 美江子 | J A岩手県女性組織協議会長              |
| 〃            | 鎌田 英樹  | 株式会社アイビーシー岩手放送代表取締役社長       |
| 〃            | 清川 義彦  | 岩手県教育委員会事務局保健体育課総括課長        |
| 〃            | 佐々木 亨  | 岩手県保健福祉部医療政策室長              |
| 〃            | 鈴木 一史  | 岩手県環境保健研究センター副所長            |
| 〃            | 瀬川 愛子  | NPO法人岩手県地域婦人団体協議会長          |
| 〃            | 竹澤 智   | 岩手県保健福祉部健康国保課総括課長           |
| 〃            | 大黒 英貴  | 一般社団法人岩手県歯科医師会専務理事          |
| 〃            | 戸澤 勝弘  | 公益財団法人岩手労働基準協会専務理事          |
| 〃            | 畑澤 博巳  | 一般社団法人岩手県薬剤師会長              |
| 〃            | 藤尾 芳彦  | 岩手県厚生農業協同組合連合会常務理事          |
| 〃            | 宮田 剛   | 岩手県立中央病院長                   |
| 〃            | 望月 泉   | 八幡平市病院事業管理者                 |
| 会長 (代表理事)    | 小原 紀彰  | 一般社団法人岩手県医師会長               |
| 専務理事(業務執行理事) | 武内 健一  | 公益財団法人岩手県予防医学協会呼吸器内科部長      |
| 常務理事(業務執行理事) | 岩城 勝典  | 公益財団法人岩手県予防医学協会             |
| 理事           | 石垣 泰   | 岩手医科大学内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野教授 |
| 〃            | 小野寺 敬作 | 岩手県農業協同組合中央会代表理事会長          |
| 〃            | 久保田 公宜 | 一般社団法人岩手県医師会常任理事            |
| 〃            | 坂田 清美  | 岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座教授          |
| 〃            | 菅原 和彦  | 株式会社岩手日報社常勤監査役              |
| 〃            | 野原 勝   | 岩手県保健福祉部長                   |
| 〃            | 吉岡 邦浩  | 岩手医科大学放射線医学講座教授             |
| 監事           | 丹代 一志  | 昆税理士法人代表社員所長                |
| 〃            | 長野 隆行  | 一般社団法人岩手県医師会監事              |
| 〃            | 松下 壽夫  | 松下壽夫法律事務所長                  |

## (2) 学術委員会委員名簿

令和3年11月現在 氏名五十音順

### 1. 呼吸器系検診専門委員会

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 宇部 健治  | 岩手県立中央病院呼吸器センター長・呼吸器内科長               |
| 小川 純一  | 社会福祉法人恩賜財団済生会北上済生会病院副院長・感染対策室長・呼吸器内科長 |
| 勝又 宇一郎 | 岩手県立胆沢病院長                             |
| 小西 一樹  | 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院理事長                    |
| 武内 健一  | 公益財団法人岩手県予防医学協会専務理事・呼吸器内科部長           |
| 似内 郊雄  | 医療法人中庸会花巻市石鳥谷医療センター院長                 |
| 前門戸 任  | 岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器内科分野教授               |
| 毛利 孝   | 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院内科長                    |
| 守 義明   | (元)岩手県立中央病院医療安全管理部次長                  |
| 山内 広平  | 医療法人社団松誠会滝沢中央病院長                      |
| 委員会顧問  |                                       |
| 高杉 良吉  | 岩手県立胆沢病院名誉院長                          |

### ■胸部読影専門部会

|        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 青山 洋二  | 医療法人ゆいの杜ゆい内科呼吸器科クリニック院長       |
| 石川 一郎  | 岩手県立中央病院放射線診断科                |
| 石川 浩   | いしかわ内科クリニック院長                 |
| 伊藤 晴方  | 医療法人社団恵仁会三愛病院呼吸器内科部長・アレルギー科部長 |
| 宇部 健治  | 岩手県立中央病院呼吸器センター長・呼吸器内科長       |
| 及川 茂夫  | 岩手県立中央病院医療情報管理部次長・放射線診断科長     |
| 大浦 裕之  | 岩手県立中央病院副院長・医療安全管理部長          |
| 大浦 雅之  | 大浦内科・歯科クリニック院長                |
| 大島 俊克  | 公益財団法人総合花巻病院理事長               |
| 久保田 公宜 | 医療法人千藤了会久保田医院理事長              |
| 小西 一樹  | 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院理事長            |
| 小林 研   | 岩手県立一戸病院総合診療科長・地域医療福祉連携室長     |
| 小林 仁   | 医療法人杉の子会マリオス小林内科クリニック理事長      |
| 佐々木 直  | 盛岡市立病院内科長                     |
| 佐々木 達哉 | 医療法人友愛会盛岡友愛病院理事長              |
| 菅原 和重  | 特定医療法人博愛会一関病院リハビリテーション科長      |
| 千葉 裕子  | 岩手県立中央病院放射線診断科                |
| 似内 郊雄  | 医療法人中庸会花巻市石鳥谷医療センター院長         |
| 半田 政志  | 岩手県立胆沢病院参与                    |
| 藤井 祐次  | 医療法人友愛会盛岡友愛病院呼吸器外科部長・緩和ケア外科部長 |
| 水野 恵子  | 岩手県立中央病院放射線診断科                |
| 守 義明   | (元)岩手県立中央病院医療安全管理部次長          |
| 山内 広平  | 医療法人社団松誠会滝沢中央病院長              |

### 2. 消化器系検診専門委員会

|        |                            |
|--------|----------------------------|
| 池田 富好  | 医療法人誠心会真山池田医院長             |
| 池端 敦   | 岩手県立中央病院医療研修部長             |
| 石川 洋子  | 医療法人共生会松園第二病院長             |
| 佐藤 治   | ※胃部読影専門部会長(医療法人さとう胃腸科内科院長) |
| 小豆嶋 正和 | 医療法人慶友会小豆嶋胃腸科内科クリニック理事長    |
| 松本 主之  | 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野教授 |
| 委員会顧問  |                            |
| 狩野 敦   | 公益財団法人岩手県対がん協会医療顧問         |



工藤俊雄 医療法人遠山病院  
鈴木恒男 大通胃腸科内科学長

■胃部読影専門部会

赤坂威一郎 岩手県立中央病院 内視鏡科長・災害医療部次長  
池田富好 医療法人誠心会真山池田医院長  
江村洋弘 医療法人江村胃腸科内科医院長  
大屋敬一郎 大屋内科胃腸科クリニック院長  
岡田健男 医療法人健育会岡田消化器科内科医院長  
小野満 岩手県立中央病院附属紫波地域診療センター長  
小野寺清哉 胃腸クリニック院長  
萱場尚一 岩手県立胆沢病院第一消化器内科長  
工藤俊雄 医療法人遠山病院  
小坂陽一 (元) 医療法人七星会小坂内科消化器科クリニック顧問  
佐藤治 医療法人さとう胃腸科内科学長  
菅原優 (元) 公益財団法人岩手県予防医学協会県南センター医師  
鈴木恒男 大通胃腸科内科学長  
鈴木昇 (元) 緑ヶ丘消化器科内科医院長  
寺崎公二 医療法人社団寺崎内科胃腸科医院理事長  
柄内秀貴 柄内内科医院長  
長澤茂 医療法人三秋会一関中央クリニック名誉院長  
中塚明彦 盛岡市立病院消化器内科第一科長  
中村義明 中村内科医院長  
本田健一 医療法人本田胃腸科内科外科院長  
山岡豊 社会福祉法人清智会理事長  
吉田俊巳 医療法人緑明会吉田消化器科内科学長

3. 生活習慣病健診等専門委員会

旭浩一 岩手医科大学医学部内科学講座腎・高血圧内科分野教授  
石垣泰 岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野教授  
川村実 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院副院長  
小松隆 公益財団法人岩手県予防医学協会心臓内科部長  
關博文 ※脳検査専門部会長 (特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院長)  
滝川康裕 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野教授  
谷藤泰寛 ※眼底検査専門部会長 (医療法人泰明会谷藤眼科医院長)

■循環器検査専門部会

市川隆 医療法人社団帰厚堂南昌病院第1循環器内科部長  
小松隆 公益財団法人岩手県予防医学協会心臓内科部長  
田巻健治 公益財団法人岩手県予防医学協会循環器科部長  
千葉直樹 医療法人歷程ちばクリニック院長  
那須雅孝 医療法人社団恵仁会三愛病院副院長  
野崎英二 岩手県立中央病院参与  
八木卓也 岩手県立胆沢病院循環器内科長

■眼底検査専門部会

朝倉章子 医療法人社団新津あさくら眼科クリニック院長  
岩見千丈 北上済生会病院眼科科長  
小田島祥司 小田島眼科院長  
白井淳一 医療法人社団白井眼科クリニック院長  
谷藤泰寛 医療法人泰明会谷藤眼科医院長  
玉田康房 医療法人明拓会玉田眼科院長  
森敏郎 医療法人社団緑翠堂森眼科クリニック院長  
渡邊敏明 わたなべ眼科医院長

■脳検査専門部会

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 及川博文 | 岩手医科大学医学部放射線医学講座特任講師            |
| 大澤成之 | 大澤クリニック副院長                      |
| 大澤宏之 | 大澤クリニック院長                       |
| 菊池貴彦 | 岩手県立中央病院副院長・地域医療福祉連携室長・地域医療支援部長 |
| 菅原孝行 | 岩手県立中央病院診療支援部長                  |
| 鈴木智大 | 岩手医科大学医学部放射線医学講座特任講師            |
| 關博文  | 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院長                |
| 高橋弘明 | 岩手県立中央病院副院長                     |
| 原一志  | 盛岡市立病院脳神経外科長                    |
| 米澤久司 | 盛岡赤十字病院神経内科部長                   |

4. 女性健診専門委員会

※編成中

■乳がん検診専門部会

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 石田茂登男 | 乳腺外科いしだ外科胃腸科クリニック院長 |
| 宇佐美伸  | 岩手県立中央病院乳腺・内分泌外科長   |
| 大貫幸二  | 宮城県立がんセンター乳腺外科診療科長  |
| 小松英明  | 岩手医科大学医学部外科学講座助教    |
| 齊藤純一  | ブレスト齊藤外科クリニック院長     |
| 須原誠   | 岩手県立中央病院救急医療部長      |
| 多田隆士  | 社団医療法人啓愛会孝仁病院乳腺外科   |

■婦人科検診専門部会

※編成中

5. 小児および学校保健専門委員会

|       |  |
|-------|--|
| 小山耕太郎 | ※学校心臓検診専門部会委員(社会福祉法人新生会みちのく療育園施設長)       |
| 金濱誠己  | ※先天性代謝異常検査等専門部会委員(一般社団法人岩手県医師会常任理事)      |
| 那須雅孝  | ※学校心臓検診専門部会長(医療法人社団恵仁会三愛病院副院長)           |
| 前多治雄  | ※小児生活習慣病健診等専門部会長(前多小児科クリニック院長)           |
| 三上仁   | ※先天性代謝異常検査等専門部会長(岩手県立中央病院業務企画部長)         |
| 山崎健   | ※脊柱側弯検診専門部会長(医療法人巖心会栃内第二病院いわて脊椎・側弯センター長) |

■学校心臓検診専門部会

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 遠藤秀晃  | 岩手県立中央病院医療安全管理部次長・副循環器センター長・循環器内科長 |
| 小山耕太郎 | 社会福祉法人新生会みちのく療育園施設長                |
| 小泉淳一  | 岩手医科大学医学部心臓血管外科学講座講師               |
| 齋木宏文  | 岩手医科大学医学部小児科学講座特任准教授               |
| 齋藤明宏  | さいとう小児科クリニック院長                     |
| 佐藤陽子  | 医療法人山口クリニック                        |
| 高橋信   | 岩手医科大学医学部内科学講座循環器内科分野講師            |
| 滝沢友里恵 | 岩手県立中部病院第3小児科長                     |
| 田代敦   | 岩手医科大学医学部臨床検査医学講座准教授               |
| 那須雅孝  | 医療法人社団恵仁会三愛病院副院長                   |
| 藤井裕   | 一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院副院長            |
| 森野禎浩  | 岩手医科大学医学部内科学講座循環器内科分野教授            |

■脊柱側弯検診専門部会

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 遠藤寛興 | 岩手医科大学医学部整形外科学講座講師       |
| 大山素彦 | 独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター診療部長 |
| 加藤貞文 | かとう整形外科クリニック院長           |
| 長澤敏明 | 医療法人社団仁愛会理事長             |

|      |    |                            |
|------|----|----------------------------|
| 双木   | 慎  | 医療法人なみき双木整形外科医院長           |
| 村上   | 秀樹 | 岩手医科大学医学部整形外科学講座特任教授       |
| 山崎   | 健  | 医療法人巖心会栃内第二病院いわて脊椎・側弯センター長 |
| 吉田   | 知史 | よしだ整形外科クリニック院長             |
| 部会顧問 |    |                            |
| 土井   | 稔  | 岩手医科大学医学部整形外科学講座主任教授       |

■小児生活習慣病健診等専門部会

|    |    |                                |
|----|----|--------------------------------|
| 石垣 | 泰  | 岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野教授 |
| 石川 | 健  | 岩手医科大学医学部小児科学講座特任教授            |
| 遠藤 | 幹也 | 岩手医科大学医学部小児科学講座准教授             |
| 高橋 | 明雄 | 子どもは未来もりおかこどもクリニック副院長          |
| 前多 | 治雄 | 前多小児科クリニック院長                   |
| 三上 | 仁  | 岩手県立中央病院業務企画部長                 |

■先天性代謝異常検査等専門部会

|      |     |                                |
|------|-----|--------------------------------|
| 金濱   | 誠己  | 一般社団法人岩手県医師会常任理事               |
| 高橋   | 勉   | 秋田大学大学院医学系研究科機能展開医学系小児科学講座教授   |
| 田名場  | 善明  | 岩手県保健所長会会長                     |
| 中里   | 裕美  | 岩手県保健福祉部子ども子育て支援室長             |
| 野口   | 篤子  | 秋田大学大学院医学系研究科機能展開医学系小児科学講座外来医長 |
| 三浦   | 敦子  | 秋田県健康福祉部保健・疾病対策課長              |
| 三上   | 仁   | 岩手県立中央病院業務企画部長                 |
| 吉田   | 耕太郎 | 一般社団法人岩手県医師会常任理事               |
| 和田   | 泰格  | 岩手医科大学医学部小児科学講座助教              |
| 部会顧問 |     |                                |
| 高砂   | 子祐平 | 子どもは未来もりおかこどもクリニック             |

6. ウイルス肝炎対策委員会

|     |     |                            |
|-----|-----|----------------------------|
| 阿部  | 弘一  | あべ菜園内科クリニック院長              |
| 石川  | 和克  | もりおか胃腸科内科クリニック             |
| 佐々木 | 亨   | 岩手県保健福祉部医療政策室長             |
| 佐々木 | 美香  | 独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター       |
| 杉江  | 琢美  | 岩手県保健所長会（宮古保健所長）           |
| 滝川  | 佐波子 | 一般社団法人岩手県医師会常任理事           |
| 滝川  | 康裕  | 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野教授  |
| 増田  | 友之  | 岩手県赤十字血液センター所長             |
| 宮坂  | 昭生  | 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野准教授 |

7. メンタルヘルス対策委員会

|     |     |                     |
|-----|-----|---------------------|
| 青木  | 慎一郎 | 公立大学法人岩手県立大学特任教授    |
| 小野田 | 敏行  | 国立大学法人岩手大学保健管理センター長 |
| 三條  | 克巳  | 岩手医科大学医学部神経精神科学講座助教 |
| 藤井  | 由里  | 岩手産業保健総合支援センター相談員   |
| 未定  |     | 岩手県精神保健福祉センター       |

## 5. 施設概要

### ■ BigWaffle

|      |   |
|------|---|
| 着工   | 2012（平成24）年12月  |
| 竣工   | 2013（平成25）年11月  |
| 敷地面積 | 19,586.84㎡  |
| 延床面積 | 7,912.60㎡   |
| フロア  | 1階 総務部事務室、役員室、医局、会議室、中央検査室、<br>健診準備室、ギャラリーホール、健康げんき倶楽部“気楽良”、<br>ヘルシーレストラン“食楽良”<br>2階 総合受付、健康診断・人間ドック・レディースフロア、足湯、食堂<br>3階 事業推進部・情報管理部・健康推進部・医療技術部事務室、医局、<br>倉庫、休憩コーナー、読影室、画像処理室、更衣室、ミーティング室、<br>サーバー室、出力作業室 |
| 見取り図 | 別図  |
| 地図   | 別図  |

### ■ ふわり

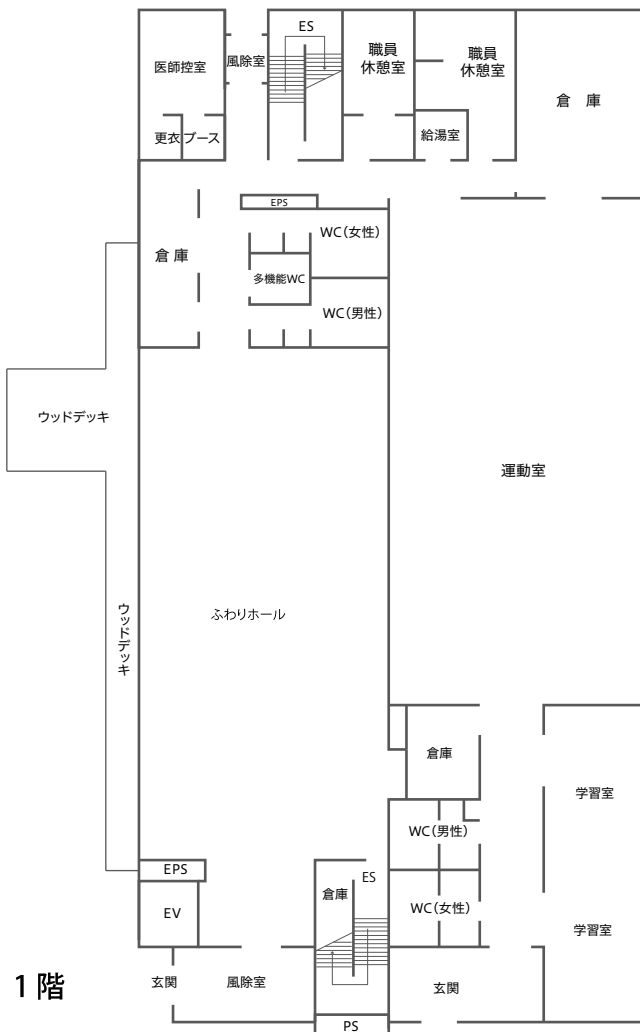
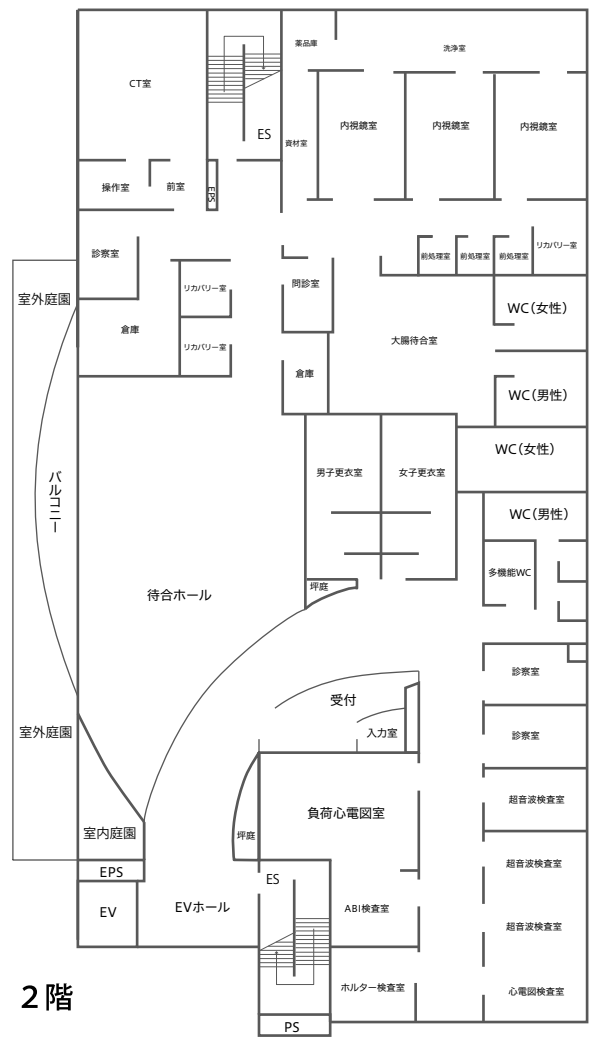
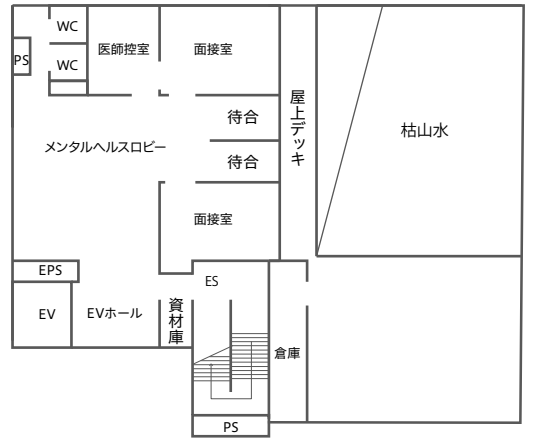
|      |  |
|------|--|
| 着工   | 2017（平成29）年4月  |
| 竣工   | 2018（平成30）年3月  |
| 延床面積 | 1,759.54㎡  |
| フロア  | 1階 待合ギャラリー、学童保育エリア（運動室、学習室）<br>2階 待合ホール、精密検査外来フロア<br>3階 メンタルヘルスロビー、面接室 |
| 見取り図 | 別図   |
| 地図   | 別図   |

### ■ 幼老統合施設 Cocoa

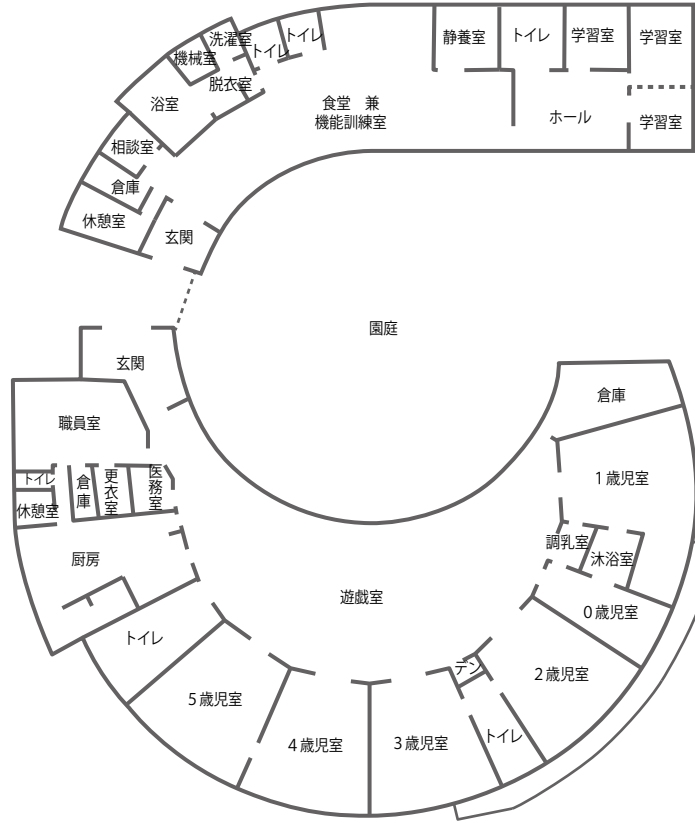
|      |   |
|------|---|
| 着工   | 2014（平成26）年8月   |
| 竣工   | 2015（平成27）年2月   |
| 敷地面積 | 3,659.41㎡   |
| 延床面積 | 970.53㎡   |
| フロア  | 1階 職員室、休憩室、厨房、医務室<br>保育エリア（遊戯室、0～5歳児の年齢別各部屋、調乳室、沐浴室、デン）<br>デイサービスエリア（相談室、食堂兼機能訓練室、浴室、洗濯室、静養室）<br>学童保育エリア（ホール、学習室） |
| 見取り図 | 別図  |
| 地図   | 別図  |



# ふわり



# Cocoa



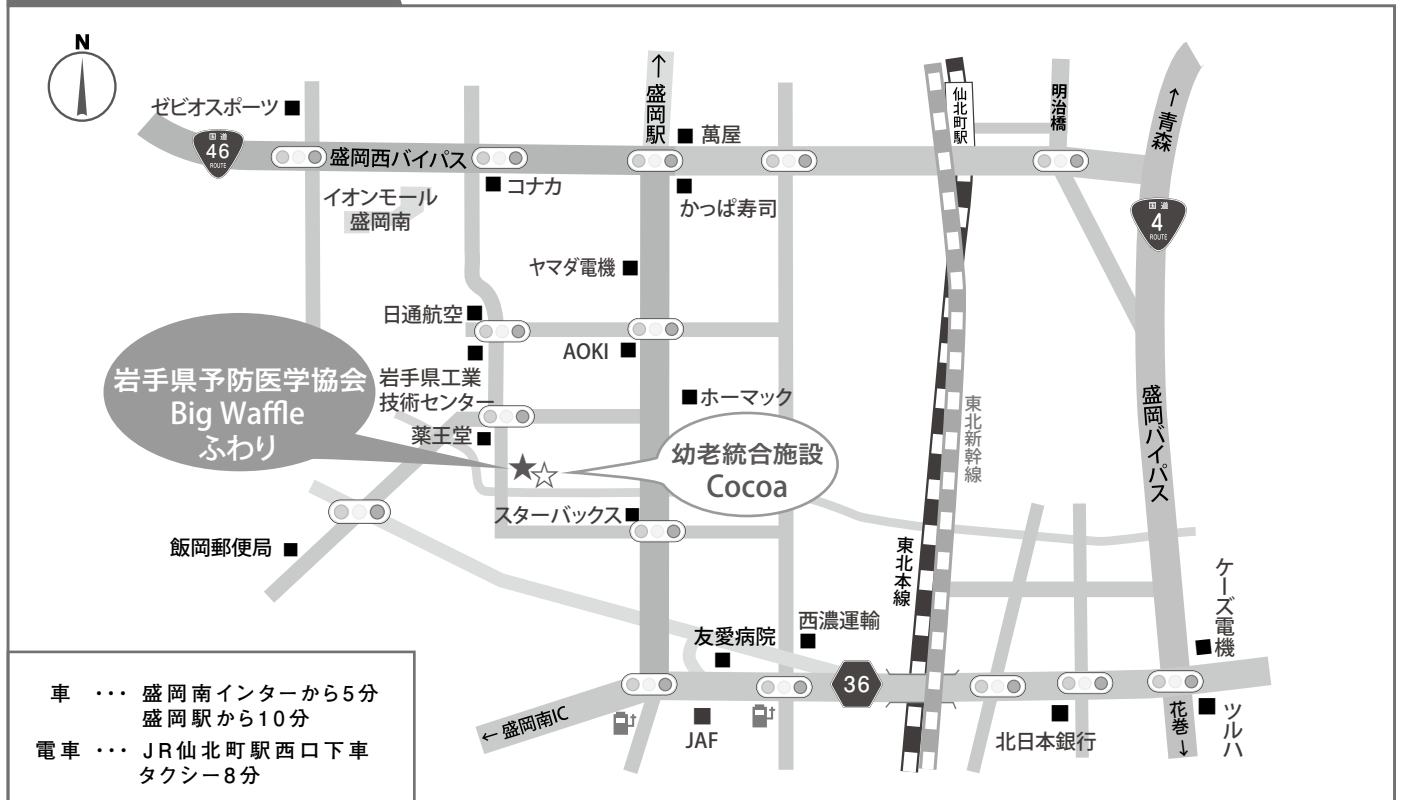
## Big Waffle & Cocoa

### Big Waffle ふわり

〒020-8585 盛岡市北飯岡四丁目8-50  
TEL 019-638-7185 FAX 637-1278  
E-mail info@aogiri.org

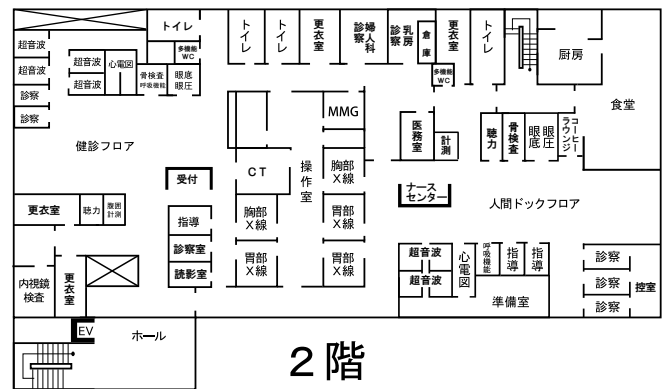
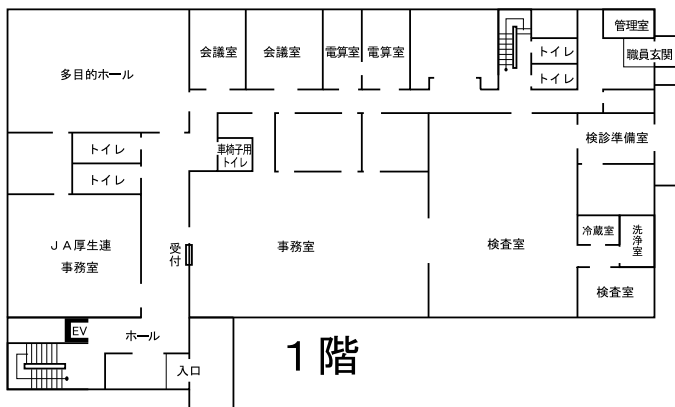
### Cocoa

〒020-0857 盛岡市北飯岡四丁目8-45  
TEL 019-614-0800 FAX 614-0801  
E-mail cocoa-hoiku@aogiri.org



## ■県南センター

|      |   |
|------|---|
| 着工   | 1992（平成4）年7月                                      |
| 竣工   | 1993（平成5）年10月                                     |
| 敷地面積 | 13,443.22㎡  |
| 延床面積 | 4,015㎡  |
| フロア  | 1階 事務室、医局、検査室、多目的ホール、会議室<br>電算室、岩手県厚生農業協同組合連合会事務室 |
|      | 2階 健康診断・一日人間ドックフロア、食堂                             |
| 見取り図 | 下図  |
| 地図   | 下図  |



## 県南センター

〒029-4503 胆沢郡金ヶ崎町西根前野209-1  
TEL0197-44-5711 FAX44-4853 E-mail k-info@aogiri.org





## 6. 機器整備

### ■検診車

令和3年11月現在

| 区分      | あおざり     | 取得年月     | 補助等            | 所属管理      |        |
|---------|----------|----------|----------------|-----------|--------|
| 循環器系検診車 | 1号       | 平成19. 2  | 岩手中部広域市町村圏事務組合 | BigWaffle |        |
|         | 2号       | 〳 6. 11  | 厚生省・岩手県        |           |        |
|         | 3号       | 〳 9. 3   | 厚生省・岩手県        |           |        |
|         | 6号       | 〳 16. 11 | —              |           |        |
|         | 7号       | 〳 24. 5  | —              |           |        |
|         | 10号      | 〳 23. 4  | —              |           |        |
|         | 12号      | 〳 28. 3  | —              |           |        |
|         | 13号      | 〳 29. 3  | —              |           |        |
|         | 14号      | 〳 5. 1   | —              |           |        |
|         | 16号      | 〳 9. 10  | —              |           |        |
|         | 17号      | 〳 10. 8  | 岩手県            |           |        |
|         | 18号      | 〳 12. 9  | 宝くじ            |           |        |
|         | 19号      | 〳 6. 3   | 岩手中部広域市町村圏事務組合 |           |        |
|         | 4号       | 平成12. 2  | —              |           | 県南センター |
|         | 5号       | 〳 26. 8  | —              |           |        |
|         | 8号       | 〳 31. 1  | —              |           |        |
|         | 15号      | 〳 5. 7   | —              |           |        |
|         | 22号      | 平成9. 10  | —              |           |        |
|         | 胸部X線検診車  | 24号      | 〳 13. 8        |           | —      |
| 29号     |          | 〳 27. 3  | —              |           |        |
| 30号     |          | 〳 23. 3  | —              |           |        |
| 32号     |          | 令和2. 1   | —              |           |        |
| 33号     |          | 平成29. 2  | —              |           |        |
| 34号     |          | 令和2. 2   | —              |           |        |
| 35号     |          | 平成24. 3  | —              |           |        |
| 40号     |          | 〳 18. 9  | 宝くじ            |           |        |
| 41号     |          | 〳 19. 12 | 日本財団           |           |        |
| 71号     |          | 〳 15. 12 | 岩手中部広域市町村圏事務組合 |           |        |
| 72号     |          | 〳 28. 3  | —              |           |        |
| 75号     |          | 〳 25. 3  | J A 共済連        |           |        |
| 76号     |          | 〳 30. 3  | —              |           |        |
| 21号     |          | 平成31. 1  | —              | 県南センター    |        |
| 23号     | 〳 23. 3  | —        |                |           |        |
| 25号     | 〳 25. 5  | —        |                |           |        |
| 27号     | 令和2. 1   | —        |                |           |        |
| 38号     | 平成11. 11 | —        |                |           |        |
| 胃部X線検診車 | 45号      | 平成15. 10 | —              | BigWaffle |        |
|         | 81号      | 〳 22. 3  | —              |           |        |
|         | 82号      | 〳 29. 9  | —              |           |        |
|         | 84号      | 〳 28. 2  | J K A          |           |        |
|         | 85号      | 〳 29. 12 | 宝くじ            |           |        |
|         | 47号      | 平成17. 11 | 日本自転車振興会       |           |        |
|         | 83号      | 〳 25. 2  | J K A          |           |        |
|         | 86号      | 令和1. 8   | —              |           | 県南センター |
|         | 87号      | 〳 1. 8   | —              |           |        |
| 婦人科検診車  | 50号      | 令和2. 9   | —              | BigWaffle |        |
|         | 51号      | 平成14. 3  | —              | 県南センター    |        |
| 多目的検診車  | 55号      | 平成8. 5   | —              | BigWaffle |        |
| 超音波検診車  | 56号      | 平成9. 6   | —              | BigWaffle |        |
|         | 57号      | 〳 8. 5   | 滋賀研究保健センターより譲渡 |           |        |
| 乳房検診車   | 60号      | 平成11. 4  | —              | BigWaffle |        |
|         | 61号      | 〳 14. 4  | —              |           |        |
|         | 62号      | 令和2. 9   | —              |           |        |

## ■ 検診用検査機器

令和3年11月現在

| 機器名                | メーカー・機種                               | 台数           | 機器名            | メーカー・機種                         | 台数 |
|--------------------|---------------------------------------|--------------|----------------|---------------------------------|----|
| 胸部X線撮影装置           | 島津 UD-150L-40E 他                      | 4            | 超音波骨評価装置       | 富士フィルムヘルスケア AOS-100NW 他         | 8  |
|                    | キャノン MXO-15B                          | 1            | 血圧脈波検査装置       | フクダ電子 VS-1500ATN他               | 4  |
|                    | 富士 DHM-152TH 他                        | 5            |                | フクダ電子 VS-3000TN                 | 2  |
|                    | 富士 RADNEXT CS 他                       | 17           | スパイロメーター       | チェスト HI-801                     | 15 |
|                    | 大林 TRB9020H                           | 1            |                | フクダ電子 SP-470                    | 3  |
| 胃部X線装置             | 富士 EXAVISTA                           | 3            | 眼底カメラ          | キャノン CR-2 PLUS AF 他             | 8  |
|                    | 富士 DHM-121SX TU-MA5Plus               | 1            |                | キャノン CR-DG10・Dgi 他              | 12 |
|                    | 富士 DHF-153VMS TU-MA5Plus              | 1            |                | トプコン TRC-NW400                  | 4  |
|                    | 富士 DHF-153VHII TU-M600                | 1            | 眼圧計            | キャノン TX-20P他                    | 3  |
|                    | キャノン Plssart50                        | 3            |                | キャノン TX-F                       | 3  |
|                    | キャノン SREX-D32C                        | 2            | 視野スクリーニング検査機器  | ZEISS ハンプリー-FDTスクリーナー           | 1  |
|                    | 富士 ESPACIO AVANT                      | 4            | 血液学検査装置        | シスメックス XN9000                   | 1  |
|                    | 富士 DIAVISTA Luce                      | 6            |                | シーメンス ADVIA2120i                | 1  |
| 乳房X線撮影装置           | 富士 AMULET Innovality 他                | 3            | 液状処理細胞診前処理装置   | 日本BD トータスD-Cube                 | 1  |
|                    | キャノン MGU 100D                         | 1            | 液状処理細胞診塗沫装置    | 日本BD トータススライドブレップ               | 1  |
|                    | GE 800T                               | 1            | 生化学自動分析装置      | 日立 LABOSPECT008                 | 2  |
|                    | 富士 LORAD M-IV                         | 1            |                | 日本電子 BioMajesty JCA-BM9130      | 1  |
|                    | メイソンアコマ Pinkview-AT                   | 1            | 全自動免疫測定装置      | シスメックス HISCL-5000R              | 1  |
| C T                | シーメンス SOMATON Emotion6                | 1            | 免疫測定発光装置       | 富士レビオ ルミパルス L2400               | 1  |
|                    | キャノン Aquilion Lightning/Helios Editor | 2            | 便潜血自動分析装置      | 栄研化学 OCセンサーPLEDIA               | 2  |
|                    | 富士 SCENARIA                           | 1            | 全自動尿分析装置       | 栄研化学 US-3300                    | 3  |
| M R I              | キャノン VantageTitan 1.5T                | 1            | 顕微鏡            | オリンパス BX-43F 他                  | 13 |
|                    | 富士 ECHELON Smart 1.5T                 | 1            |                | ニコン エクリプス80i 他                  | 3  |
| 超音波診断装置            | キャノン Xario-X100G                      | 3            | 内視鏡システム        | オリンパス EVIS LUCERA ELTTE 他       | 5  |
|                    | キャノン TUS-A400(Aplio400)               | 7            |                | 富士 Advancia EXT                 | 2  |
|                    | キャノン SSA-640A (Viamo)                 | 3            | 経膈用超音波診断装置     | シーメンス ソノビスタFX 他                 | 4  |
|                    | キャノン SSA-660A (Xario)                 | 2            | 脊柱側弯症検診装置      | エーアンドエーシステム ABS-1000S他          | 2  |
|                    | キャノン SSA-700A (Aplio50)               | 2            | 高速液体クロマトグラフ    | Agilent 1260 Infinity LCシステム    | 1  |
|                    | キャノン SSA-700A (AplioXV)               | 1            |                | 島津 Prominence-i                 | 1  |
|                    | キャノン CUS-AA000/J3verifia              | 1            | ガスクロマトグラフ      | 島津 GC-2014他                     | 4  |
|                    | 富士フィルムヘルスケア ARIETTA E70               | 1            | 粉じん計           | 柴田科学 LD-5R 他                    | 8  |
|                    | 富士フィルムヘルスケア ARIETTA S70               | 1            |                | 日本カノマックス MODEL3422              | 2  |
|                    | 富士フィルムヘルスケア ProsoundF75               | 3            | 振動感覚計          | リオン AU-O 2B                     | 2  |
| 富士フィルムヘルスケア SSD-a7 | 2                                     | VDT視力計       | トーマー NS-050 他  | 8                               |    |
| GE Vivid E90       | 3                                     | VDT近点計       | ニデック VNP-200   | 2                               |    |
| GE Vivid i         | 1                                     | 皮膚温計         | テクノセブン D642-20 | 1                               |    |
| フィリップス iE33        | 1                                     | オートレフラクトメーター | トーマー RC-5000   | 1                               |    |
| SonoSite 180 PLUS  | 1                                     |              | ニデック AR-330A   | 1                               |    |
| 成人用心電計             | フクダ電子 FCP-8221 他                      | 56           | タッピング測定器       | 竹井機器工業 TKK1347                  | 3  |
| 学童用心電計             | フクダ電子 ECP-7641 他                      | 10           | X線回析装置         | BRUKER D2 PHASER 2nd Generation | 1  |

## 7. 精度管理実施状況

### ■内部精度管理

検査データの正確性・精密性の維持向上を目的とし日々実施している。検体の取り違い、検体運搬・保存方法など検査前の管理から、サンプリング方法・分析機器の管理コントロールを用いての日差・日内変動などをチェックし、検査結果の評価を行っている。

### ■外部精度管理

コントロールサーベイやクロスチェックにより、他施設との比較を行い自施設の検査精度・検査データの正確度を評価している。客観的な正確度の評価を行い、精度・技術の向上に繋げており、当協会は常に高い評価を得ている。

主に下記団体主催の精度管理調査に参加している。

|              |             |
|--------------|-------------|
| 日本医師会        | 日本総合健診医学会   |
| 岩手県医師会       | 予防医学事業中央会   |
| 日本臨床衛生検査技師会  | 全国労働衛生団体連合会 |
| 岩手県臨床衛生検査技師会 | 日本作業環境測定協会  |
| 日本診療放射線技師会   | 結核予防会       |

### ■技術研修

内部・外部精度管理のほか、主に下記団体主催の学会・研修会へ参加し、知識や技術の向上等に努めている。

| 科 目              | 主催団体及び講習会名称  |
|------------------|--|
| 胸部 X 線           | 結核予防会放射線技師研修会<br>結核予防会胸部検診対策委員会胸部画像精度管理研究会   |
| 胸部 C T<br>大腸 C T | 日本 C T 検診学会<br>岩手県 C T 研究会<br>東北消化管 C T 技術研究会  |
| 胃部 X 線           | 日本消化器がん検診学会および東北地方会<br>日本消化器画像診断情報研究会<br>日本消化器がん検診精度管理評価機構研修会<br>岩手消化管撮影研究会<br>岩手胃がん X 線検診勉強会            |
| 脳 M R I          | 日本脳ドック学会<br>岩手 M R I 研究会   |
| 乳房検査             | 日本乳がん検診精度管理中央機構講習会<br>日本乳癌検診学会<br>日本乳癌学会東北地方会<br>日本乳腺甲状腺超音波医学会<br>いわて乳腺疾患フォーラム<br>岩手乳腺疾患研究会<br>宮城乳腺画像研究会 |

|               |   |
|---------------|---|
| 超音波           | 日本超音波医学会および東北地方会<br>日本超音波検査学会および東北地方会<br>日本消化器がん検診学会および東北地方会<br>日本心エコー図学会<br>岩手心エコー図研究会<br>ECHO TOHOKU<br>みちのく超音波研究会<br>東北血管エコーセミナー<br>岩手腹部超音波研究会 |
| 心電図<br>生理機能検査 | 日本不整脈心電学会<br>日本小児循環器学会  |
| 臨床検査          | 日本検査血液学会<br>日本公衆衛生学会<br>日本臨床細胞学会<br>岩手県臨床細胞学会<br>細胞検査士教育セミナー<br>日本マス・スクリーニング学会<br>先天性代謝異常症等検査技術者研修会<br>岩手県医師会臨床検査精度管理セミナー<br>岩手県感染症検査ネットワーク研修会    |
| 環境調査          | 日本作業環境測定協会<br>中央労働災害防止協会  |
| 検査部門共通        | 予防医学事業中央会全国予防技術研究会および研修会<br>日本臨床衛生検査技師会<br>日臨技北日本支部部門研修会<br>(生理機能、血液、一般検査、生物化学分析、病理の各部門)<br>岩手県臨床衛生検査技師会<br>岩手糖尿病研究会                              |
| 全般            | 日本人間ドック学会<br>全国労働衛生団体連合会<br>日本総合健診医学会   |

## 8. 許可・認可等

作業環境測定機関 (3-1)  
 特定健康診査機関・特定保健指導機関  
 全国健康保険協会管掌健康保険健診実施機関  
 労災保険二次健康診断・特定保健指導指定機関  
 労働衛生サービス機能評価認定 第 81 号認定機関

---

結核予防会 J A T A 健康ネットワーク事業実施機関  
予防医学事業中央会ヘルスアップネット健診実施機関  
全国労働衛生団体連合会会員協助制度提携機関  
日本総合健診医学会優良総合健診施設  
日本乳がん検診精度管理中央機構施設画像評価認定機関  
C D C / C R M L N による国際標準化プロトコール (Phase-1・2) の認定  
日本臨床細胞学会認定施設  
人間ドック健診施設機能評価 第 376 号認定施設  
コグニサイズ促進協力施設  
プライバシーマーク付与認定 第 14200087 号

---

## 9. 全国組織とのかかわり

---

公益財団法人予防医学事業中央会 (岩手県支部)  
公益財団法人結核予防会 (岩手県支部)  
公益社団法人全国労働衛生団体連合会会員  
公益社団法人日本作業環境測定協会会員  
一般社団法人日本病院会会員  
公益社団法人日本人間ドック学会会員  
一般社団法人日本総合健診医学会会員  
一般社団法人日本老年医学会会員

---

## 10. 付属診療所

---

保険医療機関  
労災保険指定医療機関  
結核指定医療機関  
生活保護法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び  
永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく指定医療機関

---

---

事業年報 第 50 号 (令和2年度報告)

2022 年 (令和 4 年) 1 月発行

発行者 小原 紀彰

編 集 事業推進部事業管理課 広報渉外係

発行所 公益財団法人岩手県予防医学協会

〒020-8585 岩手県盛岡市北飯岡四丁目8番50号

電話 019-638-7185 (代)

ホームページ : <https://www.aogiri.org>

印 刷 永代印刷株式会社

---

## いつも身近に あなたの健康サポーター



☆営業日 月曜日～金曜日  
(土・日・祝日・盆・年末年始を除く)

☆営業時間 11:00～15:00



定番スイーツのほかに、月毎に限定スイーツを提供しています。

岩手を健康に！食を楽しみ良い人生を！をコンセプトに、食事の『バランス』『適量』『適塩』を体験でき、どなたでもご利用いただけるレストランです。

管理栄養士によるメニューで、生活習慣病予防（高血圧予防など）をテーマに週替わりで提供する「ヘルスアップランチ」がおすすめです。



☆営業日 月曜日～土曜日  
(日・祝日・盆・年末年始を除く)

☆営業時間 平日 11:00～21:00  
(プールは20時まで)  
土曜 10:00～17:00  
(プールは16時まで)



ウォーキング専用プールを併設

「メタボにならないためには、どうしたらいいの？」  
「ダイエットに挑戦しても、うまくいかない・・・」  
そんなあなたの健康づくりを健康げんき倶楽部が応援します。

健康げんき倶楽部は会員制のヘルスサポートシステムです。あなたにぴったりの健康づくりを専門スタッフがサポートします。





協会キャラクター「アーリー」



すこやかに生きる力を

公益財団法人 岩手県よぼういがかく協会